京城日報

本紙定價 ▲一箇月金九拾錢(前金) [illegible]
廣告料 [illegible]
發行兼編輯人 大原利武
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社
電話番號長六千九番・長六千九番二 (振替京城三〇二)

京城日報

警務局の二盛典

警務局にては、豫て朝鮮警察協會組織の計畫中なりしが、諸般の準備整ひたるを以て、廿五日總督、政務總監の臨席を乞ひ朝鮮ホテルに於て、盛大なる發會式を舉行した。尚ほ廿六日は殉職警察官八十餘名の靈を慰むる爲め、王公族を始め、齋藤總督、水野政務總監以下各道知事及び警察部長、其他官民參列の上、南山公園に於て、盛大なる招魂祭を嚴修さるゝこと〻なつた。而して之を記念すべく、當日全鮮武道大會を舉行する等、實に朝鮮警察界未曾有の盛事である。

朝鮮は、孫一派の騷擾以來、著しく治安を攪亂され、民心は惡化し、不逞漢の陰謀は、相繼いて隨處に行はれ、殺人強盗の横行し、剩へ惡疫は四時流行して、宛然修羅場の感があつた。隨つて一萬何千名の警官は、治安維持の爲め、爾來殆ど寢食を忘れて、民心の視察、不逞輩の檢擧、犯人の逮捕、惡疫の豫防等、其の勞苦は、吾人の到底想像し得ざる所であつた。就中西北地方及國境方面に駐在せる警官の如きは、常に不逞漢や暴徒の襲擊を受け、殊に昧還の地に於ては、交通の便はなく、語るべき友には乏しく、朝鮮の事情には通ぜず、彼等は只の一夜も恐らくは、瞼を結ぶことは出來なかつたであらう。斯くて惡戰苦鬪、遂に八十餘名の犧牲を出したのである。然も斯る公安維持の大任を帶び、人民保護の重責を擔ふ警察官に對する民衆は、寧ろ感謝の意を表せず、警察官は、恐ろしきもの苛酷なものとして却て忌避された傾きがあつた。是は要するに人民と警察官との間に於ける、因襲的誤解に基因するもので、警察の施政上頗る遺憾な事とした次第である。殊に犧牲者に對する同情は、他に比して甚だ薄かつた。吾人は、殉死軍人に對して、非常なる招魂祭を行はるゝを見るにつけても、何等かの方法に依つて、其靈を慰めたいものと思つたのである、今回警察協會の發會に當りて、招魂祭の執り行はるゝは全く警察界の盛事にして、殉職警官諸子の靈も、地下に瞑するであらう。

朝鮮の治安は、剣下小康を保持してゐるがまだく樂觀の域に達して居るとは云はれない。今日の現狀では治安の維持は、朝鮮統治上最も重要なる問題であると同時に治安維持の任にある警察官の職責の最も重大なるは謂ふまでもない。然らば其の重要なる職務を遺憾なく遂行せしむるの條件如何。彼等をして後顧の憂なく、進んで治安維持の爲に一身を擲ぐること、軍人が君國の爲に一身を捧ぐるが如くならしむより急なるはない。吾人が茲に暫く警察官の後援を力說したのは、其理由に外ならぬ今回警察官相互の扶助を精神とせる警察協會を組織し、殉難警官に對して招魂祭を嚴修するに至つたのは、平素の所謂一部が貫徹されたるの感あり吾人の欣快に堪へざる處である。

吾人は、茲に警察協會の成立を祝すると共に、尚進んで警察官後援會の組織を熱望したいと思ふ。然に朝鮮の治安維持の任にある警察官に對しては、國民一致の後援が必要である。而して後援會は、人民と警察官との中間に立つて、從來人民の警察官に對する因襲的誤解を說き、又警察官をして益々人民保護の實を擧げしむる、相互の協調機關となるのである。警察協會の如き、警官相互の共濟扶助の機關も、勿論必要であるが人民と警察官との協調は、後援會の成立を俟つて始めて、其目的を達せらるゝのである。今回の警察協會の發會式に際して、京城の非上氏、慶山郡の中田團平氏が金百圓宛の寄附を申し出たのは、殉難警察官後援の一端が發露したものとも謂ひ得べく、此機會に於て、殉難警察官の爲めに、義捐金を募集し、一は以て英靈を慰め、一は以て遺族扶助の途に出んことを大方の諸賢にお謀りしたいと思ふ。斯て吾人は近來將來に於て、警察官の警察協會をして、人民の警察官後援會たらしむるの日の速かならんことを祈るものである。

帝國民としての自覺(五)

大塚内務局長談

一體民族の觀念に血族に初まる、血族が相集まりて集團を爲すことは自然的生活である然しながら文明の生活は單に自然的の生活のみにては其の目的を達することが出來ない文明の生活には自然的生活の外に文化的生活がある人類の生活には物質肉體の自然的生活より出上に文化的の勢力が作用する

歷史的の見地より古來の大民族を解剖すると何れも異種の民族が混合し化合して居ると昔の民族は血族を主とし、居るけれども今日の大民族の特色は血族關係よりも寧ろ其不斷に行はる、文化の統一化融合化である實に之が歷史の眞髓である吾人が歷史を讀むと民族の間に戰爭があつて一の民族が征服せられた場合に於ても其の後には兩民族の文化的平野が開ける民族の融合したる文化が開けて來る此文化に依つて反感と敵意は緩和し順應し賤視する感より斯の如き民族は從來の民族と輪廓と内容を異にする從前より一層の同情融和き寬容なる精神性格が現る血緣の感情が滲らいて共同の主張又は共通の文化社會に對する奉公の念が起る此民族の融合すべからざるを云は歷史の皮相を見て實相を知らざるもの、言である日本と朝鮮は古來の關係が深い内地人に鮮人の血あり鮮人に内地人の血が流れる者少しとしない思想習慣を略同じく宗教感情に類似の點あり或時に内地より朝鮮に侵入した事もあるが朝鮮も對馬壹岐の民を侵した事があるが前後千年の間僅に一兩度の觀のみ他は和親の間柄で邦境相接して斯の如き關係を持續せる者は他に例があるであらうか一文除役を云爲するが如きもの、言のみ内鮮は一體と爲る可き運命の幸を茲にも見出すのである

從來は民族と民族との融合に同化なる語を用ひた同化には語弊がある私は同化とは云はない内鮮は一體と爲り融合すべきである一が他を化するに在らず二者融合するのである融合の結果は今後の新しき大日本帝國を確立するのである內地と朝鮮と力を合せて大日本帝國の基礎を強固にするのである合して一と爲る力を以て互に相爭ふたならば兩民族の將來は何となる第三に自覺すべきは此の點ではないか

今や朝鮮人は己に覺したりと稱せらる教育の振興、實業の發展を唱ふ之自覺の發の一であるが小乘的自覺に過ぎない然し本當の自覺帝國臣民としての自覺は宇內の大勢を察し日本帝國の地位使命を覺り民族結合の大意義に徹底することである而して此自覺さへ出來らば諸君は小なる不平不滿[illegible]他の誘惑欺瞞脅迫を[illegible]に乘せられざるのみな[illegible]し堂々帝國の臣民なり[illegible]して少しも恥[illegible]こと・思ふ諸君は先覺者である私は[illegible]ご勇氣を得て一[illegible]の爲朝鮮の爲誠に切望して已まざるものである(完)

朝鮮青年の觀たる基督教(四)

教育の普及に努めた

第三は教育の普及に努めたことである。今では各地に普通學校や高等普通學校が設けられ京城には専門學校までもあつて教育機關の設備があるけれども七八年前までは、學校と云へば大概耶蘇教會の學校であつた。京城は左程でなかつたけれども地方は大概そうであつた。現今三四十歲位の人士で新しい教育を受けたもの、大半は、耶蘇教學校の出身と云つてよい。

教會で學校を建てるのが、西洋に於ける宗教改革以來の風潮である。教徒は皆バイブルを見る必要があるので、兒童に讀み教へたのが、今日世界に於ける普通教育の始まりである。それと同樣に、朝鮮に於ても、學校と病院を立つる事に努力した。二三百名の教徒を持つた教會には、大概一個の小學校を設立したものである。かくて不完全ながらも、朝鮮に於ける新しき教育の基礎を立てたのは、耶蘇教會であつた。

學校以外でも、バイブルや讃美歌を見せしむる必要上、無學の教徒までも諺文を學ぶことになつた。そしてバイブルを讀む丈の讀書慾が出來て來れば、天路歷程だの、其他簡易な宗教の書籍に興味を持つやうになつたものだ。故に耶蘇教徒は、男女老幼の別なく、大概文學を解し讀書力を持つことになつた。

妙な女

十九

奥野他見男

『あの女と云へば今五階であの女を圍んで四五人の男が話合つてゐたよ。何んでもあの女が昨夜新橋でウロくしてゐた相だ』

『ね？新橋に？』

と、彼は眼の色變へて詰め寄つた。己れは態と悠然と構へて、他人事の樣に

『男同士は女に訊いてゐた一體あすこに何してゐたんだこいつたすると女はあれから大森へ行つたのよと返事してゐたよ？』

『ね？大森？』

と、彼は悟られまいと一心に騒ぐ心を抑へ付けながら、

『し、し、新橋で、新橋ステーションに？』

『さア其れは詳しく耳にしなかつた』

『ちや、ちや、な、何時頃？』

『さア何時頃だか、唯昨夜このみしか聽かなかつた、要するに他人のこつた、何うでもいゝこ己れは其れつ限で此處へ遣つて來んだ』

『フーム』

と、彼は深い嘆息をした。男同士がだの、新橋だの大森だの勿論己れの出任せだ、唯それを訊いた時野は何う云ふ表情をするかと己れは參考上に見たかつたのだ。思へば己れも水野程ぢやないが、幾分罪の深い所は免れない。

時野は是非こつそりながらも彼女に逢つて『何うしたのか昨夜』と聞きたかつたのだ、然し勤務時間中に第一席を放れると云ふことは外の社員の手前、社長の眼もあつた。況んや女と話合つたなれば尚更問題を生むの恐れがあつたのだ。だから手紙にして渡したんだ彼は今も女から返事が來るか、來るかと焦々して待つてゐた。

時野に別れて己れはその儘三越へ來て五階へ上がつて行つた。女は已れの顔を見るとニッと笑むで近付いて來た、昨夜お互に逢つたことに就ては一言も云はなかつた

『君、大變な事が起つてゐるんだよ』

と、已れは持ちかけた。

『時野さんの事でせう？』

『もう知つてる？』

『ね、水野さんから聞いてよ私困つちやつたわ、だつて餘り惡戯が非道いんですもの』

『君に宛て、寄越したと云ふ手紙見たかい？』

『いゝえ』

『矢つ張りぢや水野が持つてるんだナ、君何う思うてゐる？』

『困つちやつたわ』

と、彼の女も本當に困つてゐた。

『それに僕が今斯う云つたんだよ』

と、男同士が新橋云々の出鱈目を語つた。

『貴方まで』

と、睨む眞似して

『罪だわ』

と、彼女も一入胸を痛めたらしい。水野の願ひもあり、又僕がそれに『惡』いけた午前、今更『全然私知らないことよ』と時野に對して否定する譯には行かず思案に餘つた顔をしてゐた。

早稻田大學講義錄

政治經濟科 改造時代に於ける新國民に受驗者に絶好寶典

法律科 各種受驗者の好資料で兼て一般國民の無二の顧問

文學科 記者文學者中等教員たらんと欲するもの、良師友

中學科 凡ての教育が根柢、中學卒業の實力が得られる獨學は是機關

商業科 商業界の變動！新知識が益、必要

五月一日 大隈總長邸に校外生の歡迎大會 引き續き同夜一橋商科大學に講演會を開く

新學期＝入學は今

見本附規則書 申込次第無料贈呈

申込所 東京牛込早稻田 早稻田大學出版部 電話番町 三四五番 三七四番 二四二二番

人生一代 巨萬の富を望む人は來れ

滿拾五年間實驗の發表 安全確實なる事日本銀行の預金又は郵便貯金と同樣にて利廻永久年三割以上●何人も必ず出來る利殖法を實行せば人生一代に振秘術に無禁に何人も容易に此法に依り利殖せば

巨萬の富を得らるゝ法 實行教授 無料 (奉仕社會百千億圓利殖法教授課目及時間 世襲財產蓄造法 午後二時至四時)

●僅か壹百圓の資金が卅餘年間に貳百五拾萬となり●四百圓が壹千萬圓となる●即ち四千圓を投ぜば勿驚壹億圓となる人生一代に百千億の長者と容易に成り得ることは誠に意外の快擧ならずや●黃金萬能の世界我者を信ずる人は勿論信ぜざるも富を望む人は來り直に我門を叩け必ず幾千萬の長者となる決して株式利用其他投機及空想的事業にあらず 會則入用の方は郵券貳錢封入申込あれ

●本會は遠隔地居住者の爲に通信教授をなす

●本會は事業の大進展を期する爲規定により各地方に支部及出張所を設置す

●支部長及出張所長は設置地在住の本會員中より選任す

懸賞金拾萬圓

●政府支拂の而も永久一定不變の利權を獲得し乍ら利權を應用して利殖する利足割合及根據確實有利なる利殖法を考案し本會長が實驗せる利殖法を表彰し金拾萬圓を贈呈し

敵により以上根據確實有利なる利殖法は本會長が滿拾五年實驗せる一定不變利殖法程

●本會の唱道鼓吹する利殖法は根據確固なれば本會の事業は成らず根底不動拔萃なる者は泰山に比す確固不動の利殖法であります

●總裁に仰迎する事を誓言す恐らくは本法以外に斷じて存在せずと信ず

完全無缺最有利なる利殖法(本會員に限り譲る)

一定不變利殖權 分讓 利廻永久平均年三割以上 但金額五百圓以下は御斷申候

政府支拂 利殖研究實行同盟會 會長 永島千代吉

◎本部 研究所 東京市麴町區飯田町一丁目一番地 (電話九段二〇九八)

◎本會 利殖所 東京市牛込區西五軒町四番地 (電話牛込二八三三)

法人登記公告

湯川金融組合(變更)出資總口數壹千八拾四口及拂込ミタル出資ノ總額四千壹百拾七圓 右大正拾年四月貳拾貳日登記 海州地方法院南川出張所

新溪金融組合登記事項中出資ノ總口數ヲ七百七拾口拂込ミタル出資ノ總額ヲ金五千九百五拾圓ト變更シタリ 右大正拾年四月貳拾壹日登記 海州地方法院新溪出張所

生徒募集 京城自動車學校

運轉手技手販賣員養成 毎月一日十六日開始一ヶ月卒業學費合計百卅三圓前納就職紹介何人モ成功

京城府黃金町三 學則送呈

姉妹校 東京市京橋區 東京自動車學校 福岡市中島町 福岡自動車學校 大阪西區市岡町 大阪自動車學校

京城ニ鮮語教授ヲ設ケ其他ハ大改良施行懇切丁寧ニ教授ス

日鮮 警察用語 (一)

警察官必携の鮮語獨習書なり

警視丁圭鳳著 四版ポケツト形總クロース金文字入 送料共一圓六十錢

振替京城二〇二參 電話二五一七 京城本町 ウツボヤ書籍店

他に類のない△新事業

▲無資本同樣片手間で▲金儲けは樂に出來る

意外有利事業發見何人にても收入多大從來のイカサマ職業とは全然異なる定員を限り公開教授す詳細はハカキで「込事業方針を報道す

東京府下○ケ谷町九百拾壹番地 岸上商社

最新刊

吉井勇著 生 [illegible] 參圓八錢

濱口洋著 國難 貳圓貳拾錢

三田村鳶魚著 大名生活の內秘 貳圓五拾參錢

佐久間操著 カアライルの思想及評傳 壹圓九拾八錢

京本町一 大阪屋號

俳聖蕪村全集

文學博士藤村作序 水島重治編 (四六版上製 裝幀函入美本) 定價貳圓 送料拾錢

製本出來愈發賣 不滅の寶典完成

俳諧篇 紀行篇 文章篇 短歌 書翰篇 蕪村終焉記 繪畫(寫眞版)

吉木燦郎校訂 俳聖芭蕉全集 裝幀同蕪村全集 定價壹圓九拾錢 送料拾錢

(俳諧篇 紀行篇 文章篇 日記篇 一般隨筆)

賣上高今や既に壹萬部を突破す

分ち斷簡零墨と雖も悉く本書中に採錄す

發兌 東京市牛込區 聚英閣 賣捌全國各書店

勸業債券賣出

◆內容外觀共に一新されたる

●割增金 空前の多額

初回割增金

一等 三千圓 五十本

二等 百圓 三千本

三等 十圓 千九百五十本

合計 五千本

初回抽籤は來る七月一日

最初二ヶ年は年四回抽籤

二回以後割增籤毎回二千本

●美しき新形十円券

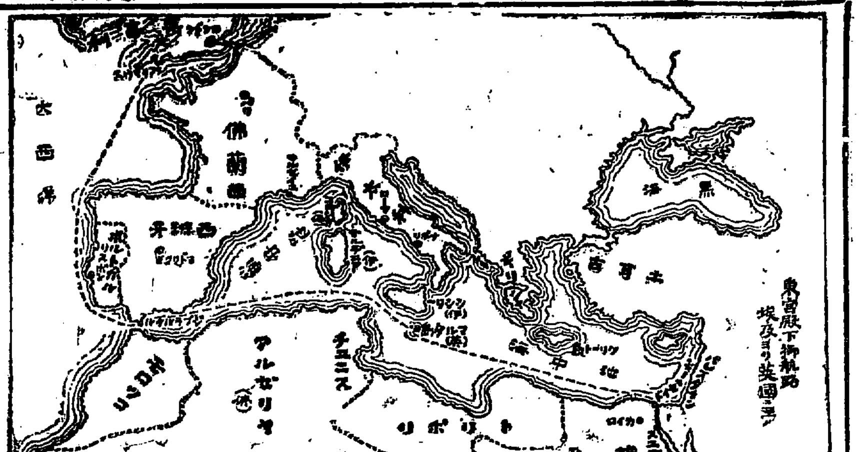
五月二日ヨリ十五日マデ

村木時計店

時計 寶石貴金屬 婦人小間物

京城本町二丁目 電話長四七一一番 振替京城三一九一番

薄利多賣



ヤップ島問題に對する
英、佛の態度
英國は日本に應援

【紐育二十二日發電】倫敦來電に曰くデーリー、テレグラフ紙は二十三日行はるべきロイドジョーヂ、ブリアン兩氏の會商を論じて曰く兩首相はヤップ島問題に關する不幸なる誤解につき意見を交換するの時機を發見せり日本は最高會議が其の決議を支持すべしと當然思惟すべきも聯合國は斯る小問題のため米國と重大なる紛爭の渦中に投ずる何等の誘因を有せず米國とは毫も直接利害なし且ハーデング氏の國際聯盟抗議に對して多大の同情を有する佛國は米國の肩を持つべく之に反し英國は日本のため努力すべし斯くて滿足なる解決を得べしと

佛國の對獨計畫に
支障を來した
米國の條件付拒絕

【紐育二十二日發電】佛國官憲は獨逸の仲裁依頼に對し米國が條件付にて拒絕したるに失望を禁じ得ず實は佛國は米國政府に於て獨逸の提議を全然拒絕して貰ひたかりしなりと或高官の曰く米國の今回の出方は聯合國就中佛國の對獨計畫に著しく支障を來すものにて既定の軍事行動を變更せしむるに至らんと

法王廳でも拒絕
獨米交涉取なしの依頼

【伯林廿二日發電】獨逸諸領袖は賠償案の修正を急ぎ居れり賠償に關し仲裁を拒絕せる米國の公文到着の結果新しき申出をなすや否や未だ決定し居らざる事を示せり右米國の拒絕は多大の興味を惹起しシャイデマン・ベルブエライチ兩氏は本件に關し米國と交涉したる事を攻擊し斯くの如き方法は唯多くの面倒を惹起するのみなりと陳べたり又米國との交涉につき獨逸外務省は羅馬法王に對し取なしを依頼せるも羅馬法王は米國とは外交關係生じ居らずとて之を拒絕せりと認めらる

荒廢地復舊案
獨逸から三案を提示

【伯林二十三日發電】獨逸は賠償委員に通牒を送り荒廢地復舊に就き左の三案の中孰れかの採用方を申込めり
一、獨逸は獨逸若しくは國際都市計畫團の監督の下に某々都市及村落を復舊せんとす
二、獨逸は獨逸勞働組合と聯絡を取り工場、材料及職工を供給して即時二萬五千戸の家屋を建造せんとす
三、獨逸は有力なる建築業者を供給して罹災者の爲建築事業を完成せしめんとす

賠償の新提案

【倫敦二十三日發電】獨逸政府は廿三四日頃賠償問題に關する新提議を提出すべしと期待せらる

英佛首相の會商

【倫敦二十三日發電】佛國首相ブリアン氏は二十三日午後ドーヴァーに到着オイムに向ひ同地に於て英國首相ロイドジョージ氏より最も懇懃なる歡迎を受けたり兩首相は佛國の對獨懲罰協商成案及最近の獨逸通牒に就き非公式に打寛ぎて商議せり

罷業協議再開

【倫敦二十二日發電】同盟罷業炭坑主と協議を再開するに同意したり

埃及示威運動

【カイロ十九日發電】埃及獨立黨の首領ザルバロバシャはカイロに至り日本皇太子殿下御到着前夜示威運動を試みたり

代議院支出可決

【華盛頓二十一日發電】代議院支出委員會は前期議會に於て否決られたると殆ど同樣なる三千九百六十萬百二十四弗に上る合計支出を可決報告せり

驅逐艦の
奇襲にも安全
馬尼刺要塞

【馬尼刺發電】目下當地にて舉行中の陸海軍聯合大演習にて米國驅逐艦は馬尼刺港入口に在るコレギドア要塞を攻擊せるも不成功に終れり右攻擊には飛行機も參加し要塞地內の秘密を視察せるものにて陸軍官憲は日本人に之を知らるゝことを恐れ各新聞紙に對し特種記事の掲載を禁告せり今回の演習にてコレギドア要塞は驅逐艦の奇襲を受くるも安全なることを確かめ得る模樣なり

日本軍へ抗議
デカストリー灣上陸に就て

【浦鹽發電】ハバロフスクより來着せる黑龍州委員ミレローフ氏は日本軍枝隊のデカストリー灣上陸は騷擾と內亂を惹起するに至るべしと抗議せり日本軍枝隊の林指揮官は聲明して曰く本軍はニコライエフスク事件に關係せるパルチザンの襲來を防止せんが爲め當地一般居住人の要請に依りてデカストリー灣を占領せるものなりと

交通債券發行
五百萬元

【上海二十三日發電】交通部は財政部と計り特殊國庫券五百萬元發行に決定し居れるが利息は一割二分、期限十六ケ月擔保は京漢、京綏兩鐵道每月の餘金五十萬元にて本年十二月二十一日より元利償還を開始し中國、交通兩銀行より發行し第二擔保として京漢、京奉線の純益を充てる事となりたり而して該國庫券は本月一日發行せられ中國、交通兩銀行は既て二百萬元を引受けたり殘り三百萬元は商業銀行にて引受けん事を希望し新總理は葉總長をして銀行團に交涉せしめつゝあるが二十三日迄に其の回答ある筈なり

廣西軍逆襲
廣東側愕く

【上海二十三日發電】廣西軍は既に梧州より廣東に侵入し封川に到着せる旨の急電廣東に到着せるより廣東にては愕然たる有樣にて陳炯明氏は直に軍事會議を開き各軍の配備を議したる結果魏邦平氏の前部を以て肇慶に陳炯光氏をして四邑に陳德春氏をして梧州に出動せしむる事とし別に香港にある唐繼堯氏の雲南軍をして蒙古より廣西に侵入し廣西を牽制する事に評議決せり

阿片、滿鐵兩事件と
司法權の行使
手加減せよと云ふ意見

阿片問題、滿鐵問題に關する調査につき司法權を徹底的に活動せしむべしとの論議あるが個人的社會的秩序を紊亂するが如き場合に於ては之を別として苟くも關東廳及び滿鐵の如き外交上重大なる關係ある場合は司法權の活動につき考慮すべきものにして國家の立場政策上より徹底的態度に出づる能はざるものなり特に今回の事件の如き個人的のものに對しては之を追究すべしと云ふも伴も關東廳の政策には何等變更を加ふべきものにあらず本事件の亂彈が其結果外交上の不利を招來せざる樣司法當局者は注意すべき必要あり法の威嚴にのみ眩惑して蛇蝎的結果を生ずるは最も愼むべしと云ふ(東京電報)

師團對抗演習
本年に限り
東宮御統裁

每年秋季に舉行さるゝ師團對抗演習は本年に限り皇太子殿下御統裁の下に十一月中旬三河豐橋地方を中心として舉行さるゝやにて參加師團は第三(名古屋)第十三(高田)兩師團に決定して居るが當局は一切を秘密に附し居れるも聽く所に依れば該師團中第三師團は十月三十日より三河地方にて機動演習を行ひ同演習終了後某地點に集合十四、十五兩日高田師團との對抗演習に移る豫定にて同演習には十粟の飛行機參加する筈なり皇太子殿下の親しく演習を御統裁あらせらるゝは同演習を以て嚆矢とすと

米大使館員
浦汐へ向ふ

[illegible]の目的を以て廿二日浦鹽に向ふ東京を出發せり右につき[illegible]する正確なる材料を提供せんが爲にしてアボット博士及びデヴ[illegible]

[illegible]浦潮より臨時太平洋[illegible]駐屯海軍防備隊は[illegible]

秘露百年祭へ
參列する西公使

秘露國獨立百年祭特使として前派の特命全權公使西源次郎氏は九月二十二日横濱解纜の紀洋丸にて出發約一ケ月間同地に滯在したる後十一月上旬歸朝すべしと(東京電報)

杉山事務總長
辭職說
當局は否認

關東廳事務總長杉山四五郎氏の辭職說傳へられ其後任に前朝鮮總督府內務部長宇佐美勝夫氏の就任說あるに對し其筋にては極力之を打消しつゝあり右は從來も一再ならず屢傳へらるゝも元より無根の風說にして杉山氏は自分好んで內務省衛生局長より現官に就けるものにして何等辭職する理由なし且宇佐美氏は退官後と雖も關東廳事務總長に就任し難き事情ありと(東京特電)

赤塚領事轉勤
外交官異動內定

來る六月上旬を以て外交官の昇級移動行はるべく既に內定せるは諸井六郎氏の希臘公使にして赤塚奉天領事は公使に進級し秘露駐劄となるべくチェック、スラヴ國は多分墺太利公使の兼任となるべし中村亞爾然丁公使は事務打合を了したる後歸任し既に歸朝の途に就きたる出淵參事官は歸朝後本省の事務に從事する由(東京電報)

各道知事に對する
總督指示事項(一)

四月廿二日より總督府第二會議室に於て開かれたる道知事會議に對し總督より指示したる諸事項左の如し

外事に關する件

第一 外國官憲等との接觸
朝鮮各地に在住する外國官憲等は併合以前より朝鮮人に對する布教のみに從事し我が官憲と接觸して親密なる交際を爲すの機會少なきを以て相互に意志の疏通を缺くこと少なしとせず爲に往々輿論を捏造して外國人をして我が施政を誤解せしむること困難なると同時に又我が官憲と彼等の事業を諒解すること能はざるの虞あり各位今後努めて外國人と接觸の機會を造り誤解の間に各般の問題を解決し更に外國宣教師を介して鮮人を善導するに至らしむることを望む

第二 外國人の權利尊重
外國人は權利觀念に强きが故に其の既得權を尊重すべきは勿論なりと雖も法規上當然なりとして深く注意を拂はず其の權利に侵犯せるが如き事例なしとせず斯の如きは動もすれば外國人の誤解を招き我が行政處分に信賴せしむる所以にあらざるを以て注意あらむことを望む

土木に關する件

第三 河川の調查
朝鮮に於ける治水事業は河川改良上最も緊要なるを以て本府はとかく計劃に着手し既に先年漢江、大同江外十三大河川に就き調査を行ひつゝあるも其の他の河川に對しては地方廳に於て夥め適當なる方法を講じ調查研究の歩を進め治水事業の實施を期せられむことを望む尙近時河川事業地の利用、水力電氣其の他の事業勃興し各種權利の設定等の出願多きも著しく砂石採取等河川に影響を及ぼすべき事項の出願多き時に對しては愼重調查を遂げ治水に支障を來たさざる樣措置せられむことを要す

第四 一、二、三等道路の維持修繕
道路の改修は今や既成延長一、二等道路一千六百里、三等道路一千百餘里に達せりと雖之が維持修繕完全ならざる爲め交通上に支障を來すのみならず產業の開發、文化の普及を阻害することも尠からず各位は地方財政の按配につき十分の考慮を廻らし維持修繕の效果を擧げしむることに努むべし而して地方財政狀況に照し[illegible]道路に對する經費のみを調達するを得ざるべきも道路の現況は工費の不足を訴ふること甚しきに拘らず其の特に移付したる金額すら全部を土木事業に充當せざるものあり斯の如きは土木事業を輕視し交通機關の完備を期する所以に非ざるを以て深く留意せられむことを望む

第五 三等道路工作物の築造及修繕
從來改修を了したる道路にして橋梁、暗渠等の工作物の施設を缺き或は其の施設の不十分なるが爲め降雨毎に交通杜絕するもの少なからず是れに對しては必ずしも永久的構造を要せず相當適切なる方法を講ずることは道路の效用を全うするのみならず道路築造の意義を全うする所以なるを以て各位は地方經濟の運用に留意し努めて既成道路の缺陷を補足して其の效用を發揮せしむると共に下の職員を督勵して既成道路の實況を査察し構造の適否維持の得失を調査考究せしめ適切なる施設計畫を確立し順次之が完成を期するの方針を採られむことを望む

第六 官有財產臺帳の整理
本年三月三十一日現在を以て調製すべき官有財產目錄は明治四十四年以降の計劃に係り其の結果は之を主管廳に提出し帝國議會に報告するものにして實に朝鮮に於ける國有財產公示の第一步たるのみならず向後每會計年度に於ける增減報告の基礎を爲すものなれば之が調製は最も確實を期せざるべからず國有財產中一般官有財產は其の主たるものにして今之が整理の成績を見るに各道未だ多く所期の進步を見るに至らず延いて目錄調製に重大なる障礙を及ぼすの虞あるは深く遺憾とする所なり尙驛屯土、森林、原野、國有未墾地及堤堰、洑等も均しく本目錄の調製を要し之か調査方式等に關して既に各主務者をして交涉せしむる所ありたり各位は此の際能く部下の職員を督勵し所定期間內に整理を了し完全なる目錄を調製するに努められむことを望む

財務局長訓示
(上) 稅關檢查課長へ

稅關檢查課長事務打合會は十八日より總督府第二會議室に於て開かれ二十二日を以て終了せるが開會に際し財務局長より一同に對し左の通り訓示ありたり
新關稅制度施行後に於ては從來の組織を極めて簡單なる稅率よりして稅目の分類を極めて微細に亘り且稅率も多種多樣なる關稅定率法の施行となりたるに加へ移入品に對する課稅上に於ても新に輸入稅率適用の場合を生じ同一移入品に對し兩樣の稅率を調査するの必要あり其の他出港稅制度等の創始に依り檢查事務は頗る

複雜繁多 となりたるに反し人員の增加は之に伴はざるのみか却て制度改正の都合上現在定員の補充をさへ躊躇へしめたる等の關係もあり旁此の間に於ける各位の勞苦は大に察するに難からず然も本年度に於ては特別施設に伴ふ外移入稅率の增加を行ふの外一般稅關定員の增加を行ふ豫定なり

煙草專賣と當局
職工は可成其儘使用

煙草專賣制度は來年度より實施せらるべき筈にて之が實施に關しては當局は其趣旨の徹底を圖り施行上支障なきを期すべく努めつゝあるが之が實施に依り主要收入杜絕すべき煙草耕作組合に對しては大體耕作面積一反步に對し一圓內外の割合にて交付金を下付して之が存續を圖り現に煙草製造工場に屬する職工の如きは可成從來の待遇に依り各支局の製造工場に使用し尙ほ元賣捌人の指定に際しては從來卸賣業に從事し現に營業中の者より適當と認むる者を指定し新出願者には之を許さ

土地改良調查
本年度の豫定

本年度土地改良基本調查の豫定は黃海道鐵道以西及大同江河口兩岸並に南海岸の一部なるが第一第二兩班に分ち現業人員七十二人の調查員を派遣する豫定なり而して之を終れば京畿道及全羅南道の一部にも調查班を派遣する豫定なり

移入は總て金建
今日金建を實行しても
決して不合理ではない
美濃部鮮銀總裁談

六千餘萬圓に達する

關東州金建問題は大正二年來の方針を今日決行せるにて滿洲市場の實狀を見るに主要物產輸出年額一億五千萬圓に對し銀建側は九億を突破し一方漁夫の利を占むる者あると共に他に巨萬の損害を蒙る者あるは免れざるなり又近年支那人の金建に對する信用增加し六千餘萬圓に達する移入棉布棉絲雜貨類は總て金建取引にて行はるゝものなれば今日金建を實行するも何等不合理にあらず唯從來圓銀と圓金の相場の變動に依りて利益を得來れる支那人が多少窮境に陷らんも此の救濟方は他にあるべし滿洲經濟界の堅實なる發展の爲今回のことは止むを得ざるべし(東京特電)

金建制に反對
支那人側の示威運動

金建問題に關する支那人側の反對運動は益々熾烈を加へ大連商業會議所は若し當局が飽迄金建を實行するに於ては
一、朝鮮銀行と永久取引せず
二、向ふ一ヶ年間資力の罷業を煽動す
三、現在居住し居る雜商の營業所を支那の領域に移す
四、本件を日支外交問題とす
の四ケ條の決議をなし之を朝鮮銀行其他關係當局に通告し示威運動を開始せり又關東廳及び滿鐵にては之が對策につき講究中なり(大連電報)

高商紛擾落著
豫定通り改造

京城高商改造問題は此程多少の波瀾を見たるが此新學期と共に全部落著し東京に於て評議員會が決議せし通り愈實行期に入り

專任校長 も近く來高商教授が就任すると內定し之と同時に今回新任教授として既に赴任せる横山富吉氏(英語)鈴木孫之助氏(法制經濟)寺川末次郎氏(商業學)の外に山本知道氏(英語)並新校長の率ゆる三名の講師も赴任すべしと尙役員は評議員五名理事三名監事二名の定員であるが現在では評議員として美濃部俊吉氏(鮮銀總裁)柴田善三郎氏(總督府學務局長)久保要藏氏(滿鐵京管局長)古市公威氏(京釜鐵道社長)の四氏なるも古市氏は

既に辭表 を提出したから二人の缺員である理事としては靑木戒三氏(總督府庶務課長)一名なるのみなればこれも二人の缺員があり監事としては未だ一人もなければ二人の缺員であるこれ等缺員補充は成るべく民間より選任する意向にて所は主席理事靑木戒三氏が其衝に當り美濃部氏就任の上決定する由而して授業時數も內地のそれに比し五六時間も多く語學も從來鮮英、支の三なりしを今回更に

獨逸語を 加へ東洋事情も朝鮮事情と支那事情の二つに分けてますく實力養成に努め將來東洋實業界の中堅人物として立つに遺憾なきを期すべしと

[illegible]增加の狀況に鑑み[illegible]を行ふ次第である新制度の[illegible]日尙淺きに拘らず今次更に[illegible]定稅法の改正を見るに至りし

改正要點 は輸入原料品[illegible]の原稅制度に對し[illegible]實行し居たる關稅免除制を[illegible]したることゝ製造煙草[illegible]他二三重要產業保護の必要上[illegible]率に改訂を加へたることでも[illegible]稅目に付ては相當多數の改正[illegible]りたることにて之が實施に關[illegible]分協議を遂げ施行上遺憾な[illegible]せられむことを望む

[illegible]又は耕作の元資を備ふる人にありて從來之を栽培し相當の信用あるもの

成績優良 なる者は概ね之を指定する方針の由なるが從來朝鮮に於ける煙草の產地は各地に散在し且つ其の箇所夥多にして煙草收上不便少からざるものあるを以て大正十年度に於ては前年度に比し十六郡百三面を耕作區域中より除外したるが耕作區域より除外せられたる地方の耕作者に對しては他に適當なる農作物を耕作せしむる等適宜の方法を執るべしと

大同江架橋決定
本年から三年計畫で着手
幅六間の一大鐵橋

近來メキ／＼繁榮した平壤府では大同江對岸工業地への架橋問題で道知事、府尹は勿論商業會議所其他の有志から盛に陳述書提出を見たが大正七年の議會に提出された該問題が第二期道治計畫として議決されたので著手に至らず加ふるに物價騰貴の影響から豫算の關係上容易ならざる問題で總督府側でも腐心してゐたが今回愈年度割として着手する事となり五月一日土木部大同江出張所を府令で設けられ所長以下任命と共に滿二年計畫で著手される事となつた右に就き原土木部長は語る

鮮內一の工業地と云はれる平壤で然も主たる工場や陸軍航空隊が設けられてゐる大同江對岸に架橋の一つもない事は目下の狀勢から推して輿論の起るのも無理からぬ事であるが諒解の關係上什ふする事も出來なかつた、第一對岸の工業地が平壤府と同一視する事情に迫まられ他の工事計畫を何とか繰り合せて明頭に決定されたのである、位置は一等道路の渡船場で工費はまだ發表出來ないが、車道四間、步道兩側各一間トラス型橋脚橋臺共に煉瓦の大鐵橋であることで平壤府民も愁眉を開く事であらう

知事會議
(最終日)

二十二日より總督府第二會議室に於て開會中の道知事會議は二十五日前日に引續き午前九時より開かれたるが其協議事項左の如し
一、祠堂に關する件二、夫役[illegible]に關する件三、驛屯土賣拂に關する件四、稅務行政に關する件五、補助航路に關する件

益沃
水利起工式
廿四日盛大に舉行

全北益沃水利組合起工式は二十四日午後一時より裡里銅山上に於て開催來賓齋藤總督代理池田技師、全北片岡內務部長、宮館山府尹、八代勸業課長、大久保東拓水利組合會長、深尾殖產銀行公共貸付課長赤松群山商業會議頭等三百餘名出席主催者杉野組合長の式辭の後に次いで齋藤總督及全北知事の訓示代讀來賓の祝辭等ありて宴會に移り何れも歡を盡して散會したるが同組合の起工は大正九年十二月二十六日認可せられ其區域實に九千町步に亘り事業總額四百九十六萬圓を要したりと

在外文官行賞
五月上旬發表

大正八年の文官行賞調查は內閣に提出せられ審議の結果大體其行賞標準を定めたり朝鮮、臺灣兩總督府、關東廳、樺太等は內閣會議に於て去二十三日當局の說明を聽取し引つゞき調查を續行し決定の上賞勳局議定官會議に附し上奏御裁可を仰き發表の筈なるが發表は早くも五月上旬なるべく人員は四千名にて日附は昨年十一月一日附とすべしと(東京電報)

在外鮮人事情研究會

在外鮮人事情研究會では二十三日午後八時から南米倉町京城俱樂部で既報の通り第一回講演會を開催、主催者牛丸潤亮氏の開會の辭より順次張宇根、崔相玉、小川內、山崎の諸氏の講演就中崔相玉氏の奉天附近朝鮮人民に就ての悲慘なる實例を述べ十一時半散會した

國民協會新幹部

國民協會は會長閔元植氏死去後金明濬氏會長に推され活動中なりしが去る二十三日本部內に評議員會を開き幹部の組織を變更し從來鄭丙朝、李昌煥、李謙淳三氏の後任として李永錫、金甲淳、丁秀泰三氏總務に推されたる由にて此の內李氏は永年內地に遊學し頭山滿翁に私淑し其知遇を受けたる人金氏は忠南の有力家にして丁秀泰氏亦全南の有力者なりと

法務局長視察

横田法務局長は原民事、笠井刑事兩課長、宮本兩事務官外屬官五名を隨へ廿五日午前十時京城覆審、地方兩法院に出張親しく各班の事務視察をなし正午引揚げた

蘇峰氏日程

貴族院議員德富蘇峰氏は夫人同伴二十六日午前九時五十分京城發奉天に向ふ筈なるが途中開城に下車して滿月臺、善竹橋に高麗の盛時を追想し人蔘栽培の狀況を視察し同日午後三時五十分開城發平壤に下車柳屋に一泊し牡丹臺、浮碧樓、永明寺、東明王の陵墓等を巡覽し廿七日午後四時十五分平壤發奉天に直行の豫定なるが奉天にては奉天城、奉天宮殿、北陵等を見て廿九日午前九時奉天發五龍背に引返し三十日午後七時歸城の豫定なるが尙數日間京城滯在の上南鮮に向ふべしと

共進會視察團

咸鏡南道主催大分共進會視察團一行十七名は佐藤勸業主任に引率され廿五日午前十一時元山發列車にて京城に向へり(元山特電)

武裝した不逞團
平壤府內に入込む
警官隊其の巢窟を包圍
格鬪の末七名を逮捕す

二十四日午前二時頃銃器を携帶せる不逞鮮人の一團平壤府內に入り込める旨の急報に接し其筋にては直に非常召集を爲し警察部平壤署員十六名は午前三時半頃より一大搜查を開始し同五時頃府內鮮人某方に潛伏中を包圍し格鬪の後巨魁以下七名を逮捕せり巨魁は屈强なる體軀を有しバイアイド式自働ピストールを所持し居たるものなり尙連累者は○○郡內に潛伏し居る形跡あれば警務部長以下巡查十數名は自動車を驅りて某方面に向け追跡中なり彼等は滿洲吉林方面より平安北道の警戒線を突破して侵入したるものにして二隊に分れ一は官公吏暗殺一は軍資金募集を目的として平安南道より漸次南鮮方面に向ふ筈なりし模樣なり[illegible]より發行の勅令不穩文書を所持し押收の短銃は[illegible]ありたり(平壤特電)

地方施設と民情(五)
朝鮮一の水利
特色は民心の平穩な事
李全北道知事談

三面一校制の普通學校設置に就ては沃溝、裡里、群山、全州等平野地方に於ては既に實施したるも山間僻地に介在せる郡に在りては今後漸を追ふて實施する筈であるが此等交通不便な場所は入學志願者左程增加せざるも前記平原地方に於ては既に設置せる三面一校にても尙不足を感じて居る此の向學心の旺盛なるに鑑み其要求に適する樣施設せんと欲すれど經費の關係上容易に解決し難い

殖產興業に就ては本道は他道に比し著しく進步し灌漑事業の如きも見るべきものがある云ふのみを見ても臨沃水利組合の如きは灌漑區域七千餘町步と云ふ廣大なる面積を有し他道に比類を見難きものである耕地の總面積は百十六萬六千餘町步合計二十三萬餘町步であるが其內八九割は悉く

灌漑の便 あり且つ相當收穫のある土地である其他商工業方面に於ても皆相當に發展してる斯の如く長足の進步をせしは朝鮮人の自覺に因るは勿論なるも官の施設宜しきを得たることゝ內地との距離近接せることに依り移住內地人多くして其經營方法を見習つた爲めであらうと思ふ而して人心の平穩なのは古來より本道の特色である

總督政治 開始以來は人民の生命財產も安固となり不逞徒は其影をも認めない況んや道評議會等も過激に流るゝ事なく府郡協議會等を設置して民意の暢達を圖るに於ておや昨夏全鮮の大洪水に遭遇して以來生活困窮の者あるのは甚だ遺憾である今回の會議に於ても之が救濟方法を當局者に陳述する考へである

朝鮮と長崎
今は警察と[illegible]

[illegible]

經濟的關係を持つて[illegible]

[illegible]

內地視察團
慶尚北道[illegible]

來る二十九日金泉發內地視察[illegible]を觀光し五月廿六日、[illegible]

人事消息

▲本村重行氏(軍經理部長) 東上中の處二十三日夜歸任
▲芝山忠五郎氏(二十師團經理部長) 東上中の處二十五日夜歸任
▲石川中佐(步七八附) 今回內地聯隊附に轉任、月四日赴任
▲池邊龍一氏(鮮銀東京店) 二十四日夜入城
▲堀三之助氏(元滿鐵技術部長) 同上
▲小野英二郎氏(興銀副總裁) 夫人令息同伴二十四日夜入城
▲川島喜彌氏(朝鮮時報社長) 二十五日朝來城京城ホテルへ
▲川江秀雄氏(京管工務課長) 滿鐵道視察の爲二十四日夜出發
▲本木房吉氏(代議士) 二十四日夜入城
▲岡本萬次郎氏(北鮮日報社長) 京城上中の處二十四日夜入城
▲池田良祀氏(全州新聞社長) 二十五日夜[illegible]
▲高山鵬郎氏(總督府會計課員) 出張中の處二十六日前入城
▲志岐信太郎氏 大連方面旅行中の處二十五日夜歸城
▲德富蘇峰氏 夫人同伴二十五日午後
▲伊東四郎氏(朝鮮製糖重役) 二十四日夜入城
▲馬場猪一氏(慶南警察部長) 二十五日入城
▲櫻田松太郎氏(大阪每日記者) 廿七日朝京城朝鮮ホテルに一泊
▲奥村信太郎氏(大阪每日副主幹) 同上
▲山根正次氏(前代議士) 二十五日朝釜山上陸同九時五十分にて北行
▲佐野利器氏(帝大教授工學博士) 同上
▲佐藤竹三郎氏(早稻田大學教授法學博士) 同上
▲山岡國利氏(兵庫縣警察部長) 同上
▲岡本文助氏、栢林鐵造氏 同上
▲丹羽清次郎氏(基督青年會長) 同上
▲湯池幸平氏(福井縣知事) 二十四日朝釜山着
▲大崎寛藏氏(福井縣會議長) 同上
▲上林成北道知事 知事會議の爲め入城中の處療養中

▲釜山の律々　釜山龍頭山神社の例祭は廿一日夜より廿三日迄三日間盛大に擧行され老若男女の人波に市中は[illegible]に雜踏する[illegible]素人角力に力瘤を入れる人もあり市中は其處此處の演藝場各町内思ひ〳〵の奇拔な催しの[illegible]繰出した假裝行列は特に人目を惹いた斯くして待ちに待たれた祭典は夜に入りて尚ほ一層の賑ひとなり各料亭は一齊に[illegible]

旅團長[illegible]　馬山

[illegible]本月十六、十七、十八の三日間擧行したる朝[illegible]旅團[illegible]演習[illegible]商會の馬山府は十[illegible]感動を與へたりと

昌原郡

にては白石郡守加藤・齋藤の馬鎭兩署長等十六日に昌原普通學校に於て十七日[illegible]爲めに歡迎會を開催するなど非常の好成績を擧げたりといふ

營口通信

▲[illegible]寺港を廢止す[illegible]

▲[illegible]特產物　營口取引所の[illegible]特產物の取引は漸く發達の曙光を示したるは客年以來なるが一兩日前に壹萬枚あり昨十八日に[illegible]

[illegible]議員は二千餘圓を以て[illegible]講堂を建築し過日上棟式をあげたるが來る二十八日は舊三月廿一日に相當するを以て同日大法要を營む[illegible]

[illegible]萬事に就て[illegible]研究しつゝあり影響として多少の現象は當市場にも顯るべきも果して大連が休市狀態に陷れる爲めの影響なりや否や判然せず

運絡船乘客

二十三日朝著新羅丸上陸客一等(二十六名)清瀨馬直、宮本利直、木村[illegible]二等[illegible]三等[illegible]九名外人六名　二十四日朝著高麗丸上陸客一等[illegible]宮崎又次郎、井上增子[illegible]同[illegible](釜山)

大天安の建設(上)
緊要なる市區改正
堀　浩良

都市發展の根基

[illegible]實なる都市の經濟開發は自然的發達と人爲的開發との均衡なりたるものならざるべからず然るに往々徒に人爲に過ぎ事業計畫に於て自然の理に反し折角の投資も濫りに費されて事を害ふに至る例尠しとせず天安の市區改正たるや年來の懸案にして市街發展の根基とも云ふべく最も重大なる事業なるを以て或は餘りに等閑視し或は原兵急に決行すべきものに非ず能く地誌の實際と將來の趨勢とを考察し而も民意を十分に尊重參酌するを要すること言を俟たざるなり

天安發展の沿革

今より十二三年前の天安を顧みるに鐵道はあれども其利用の方法を得ず市民は只市日本位に生活し市日を除く四日間は全く無爲に過ごすを常とせり當時邑内市場は天安の中心地たり大正二年乃至三年頃より漸く內地人の移住增加し本町三丁目賓水町方面の發展を招致し同五六年には市日以外の日と雖も相當の商取引行はるゝに至れり更に八年秋京南鐵道の敷設決定するや急速に戶口增加するに伴はれて市街は漸に擴大延長し遂に今の天安驛に連絡し近に北に及ぼすの盛況を呈し今や驛前本町一二丁目を以て天安目貫の一等地帶と目さるゝに至れり

過去に於いて斯くの如く人爲と自然と相伴ふて最も健全なる發展の徑路を辿れる天安は今や愛に未來の大天安を建設せざるべからざる氣運に促され市區改正の緊急なるを叫ぶに至れるは喜ぶべき現象といふべし

而して市區改正の大事業を實行するに當り何れを前にし何れを後にすべきか將又何れの程度にまで計畫を要するか這は十分愼重に審議し飽まで輕率を戒め適當なる正案を樹てざるべからず茲に於いてか天安市街を左の五個に區畫し其の計畫に關する私見を述べ敢て經營の參考に資せんとす

第一區(市場商人並に來賓吸收地)賓水町以南の地
第二區(大天安の商業中心地)賓水町以北の東町筋
第三區(官舍官宅並に大遊園地)賓水町以北東町筋東斥
第四區(製造工業地及別莊地)天安驛以北の地
第五區(水害地にして居住に適せず)驛の西部低地

新政漸く諒解さる
私は一般觀衆の胸に觸れ得る手近かな例を引いて說いた
施政宣傳より歸りて
平安南道參與官　朴相駿氏談

平安南道成川、江東の各地に於て施政宣傳講演を試み二十二日歸壤した同道參與官朴相駿氏は語る

成川地方は彼の騷擾事件以來不逞の徒が常に出沒してゐた土地だけに人心は頗る惡化してゐたが昨今は以前よりは

大分靜穩に　歸したやうである併し猶樂觀を許さゞるものがある未だ民衆が官吏に接近しやうとするやうな風は無い共間に無意味な墻壁を構築されてゐるやうだ私は此の墻壁を取除く事に專ら努めてゐる右の如き始末だから施政宣傳講演にも多人數集まるまいと思つてゐたが意外に聽衆殺到し郡下の外にまで溢れる程の盛況を示した

私は各地で　約二時間許り壇上唯一人で立て續きに饒舌つたが成川は私の出身地だけに土地の人の心も吞み込んでゐるので世界の大勢から內鮮今日の狀態を述べてから舊韓國時代の政治と今の統治との比較談を試みた聽衆の中には總督政治に飽足らない方もあるだらうが一體何處がお氣に召さぬのか今より六十年前と八十年前と

一大飢饉が　あつたが其時平安南道で餓死するもの實に數千人の多きに上つたではないか、其時全羅慶尙地方は大豐年であつたが交通の便が惡かつた爲め是を救濟する事が出來なかつた然るに一昨年の凶作には一人の餓死者さへ出さなかつたのは交通が開けたからである又總督は言論を壓迫するかの如く說く者あるも私は成川で生れ今より

二十五年前　學校に入學しやうとしたら時の郡守から非常な壓迫を受けた是は聽衆の中の老人の等しく知つてゐる處である又私の學生時代立春を迎ふるべく紅唐紙の聯に萬歲就新、開明進步と書いて門に貼出した處郡守は汝は革命黨だらうと云つて郡守から呼び出されさんざ叱られた上辛うじて放免された事がある又

日本に留學　仕やうとして仁川から船に乘り込んだ處を警察に引致され一晚留置場に繫がれた憂目を見た事があるそれが今から二十年前である二十年前と今日とを比較したら諸君は蓋し思ひ半に過ぐる處のものがあらう韓國時代の役人は高い月給を貰つた上民衆を苛斂誅求した大きな家を建てやうものなら牢獄に繫がれる始末だ

今の道知事　は當時の觀察使の俸給に比較すると約三分の一に過ぎない、それで潔白であり、民衆に御馳走もし國利民福を圖つてゐると一々摘示すると老人達は尤もだと云ひ若い人達は老人から當時の事を聞き感服おのづから深きものがあつた現に私の宿を訪ねて來て感謝したものもあり歸來斯る禮狀(机上の書狀を示しながら)を送つて來た

ものもあり　村の人達には餘りむづかしい事を說くより斯うした人達の胸に觸る手近の例を引いて說く方が遙に利目があるやうである云々

忠南麥作狀況
二三割增收見込

【公州】忠清南道の大正九年麥作付反別は大麥五萬五千町步小麥一萬五千町步此收穫高大麥五十三萬石小麥九萬四千石にして本年度種苗場麥生育狀況を觀るに前年に比し草丈大麥一寸四分小麥一寸九分長く莖數一尺間に大麥六十四本小麥六十三本多く之は冬期高溫適濕なりし爲にして此の成績より推せば道內麥收穫高は前年に比し二、三割の增收に至るべく推測せらると

金銀併用制を執れ(下)
急進的改革は不可
日匯公司主　金井佐次氏談

【安東縣】是等雜商取引商品の全部を擧げて今遽に金建に變更し此の變動激しき金建(雜商側より見れば金の變動である)の關門を通過せしめんとするが如きは言ふべくして行はれぬ事であると思ふ、故に若し愈金建實施銀建廢止の曉に到らば銀貨國向け取引は自然原產地と直取引を誘致すべく就中高粱取引の如きは殆ど休業に等しき閑散に陷り大連取引所の取引高がそれ丈け減少するは炳乎として明かである

即ち雜商は主として銀建を利便とし日商は金建を便利とするのであるから、自分は大連取引所建値は從來の外別に金建取引を開始せられん事を切望するのである、是は自分が多年懷抱する處の意見であつて、而も這般の問題を圓滿に解決する最善の方法であると信ずる

又或論者は金銀兩建とするならば銀建のみが繁榮して、金建は名のみ殘り爲に却て金建實現期を遷延せしむるであらう、依つて當局は此際高壓的裁決を要するとは一昨年の聯合大會に於ても自分の金銀併用漸進論に反對した唯一の論據であつた

斯くの如きは其の實情を研究せざる皮相の觀に過ぎない何となれば最近滿洲特產物に對する關金の放資額は年と共に增加し實地當業者は日支人の別なく買出資金に關金の融通を受くるもの漸く多きを加へ來つたのは事實である、是等金資使用者は勿論綿絲布代金を必要とするものは必ずや金建取引を欲するであらう、現に長春、開原等の奧地當業者が近時日本市場と直取引をするもの多きを加へつゝあるは之を證するに餘りあるのである、若し一度大連取引所も金建併用せらるゝに到つたならば之等奧地の商人は日本市場との取引よりも大連取引を便利とする事も尠くはあるまい、茲に至つて始めて金建取引の繁榮を見るであらう

之を要するに銀資本に依るもの及銀貨國向き取引業者には銀建を利便とし金資を使用するもの又は金貨國向き取引業者には金建を便とするは必然の成行であるから此兩者を併用するならば取引人は各其の利便とする處に走り自由選擇の下に取引し得るを以て日支當業者は始めて其缺を補ひ危險を防止し健全なる發達を遂ぐるのである、而も斯の如くにして漸進的に金建を宣傳するならば經濟に墻壁なく國境なしの原則に基き自然金銀何れか有力なる一方に統一さるべき時期の到來を見るであらう

咸興繁榮會
組織改正さる

【咸興】大正六年十月設立せられたる咸興繁榮會は爾來幾多の地方問題を解決し意義ある活動を爲し來りたるが今回時勢の要求に依り更に從來の組織を改正すること、なり去る二十一日午後八時より商事務所に於て總會を開きたるが其の改正の內容は從來實行機關たりしを研究機關となすこと更に會員の募集を爲すこと毎月一回定期例會を開くこと等にて來る五月二日改正組織に依る第一回總會を開催すべしと

馬山高女開校

【馬山】一部の猛烈なる反對も其中恐なく客月三十日付を以て認可されたる馬山高等女學校は其後開校の準備中なりしが既に整理し入學試驗も濟みたるを以て二十二日午後一時より開校式を擧行せり第一に高津府尹式辭次で國歌の合唱勅語の奉讀あり知事代理矢島內務部長の告辭あり來賓總代學校組合議員總代の祝辭校長及生徒の答辭ありて閉式來賓には別席に於て茶菓の饗應ありたり

鳥致院警察署新築

【鳥致院】去る三月一日新築工事に着手したる鳥致院警察署は二十三日之が上棟式を擧行したるが工費約二萬四千圓にして忠清南道中最大の建築なりと云ふ

普通學校增築【安東縣】

安東公立普通學校は年々入學兒童の增加に隨ひ教室に不足を告げるを以て毎年一教室乃至二教室を增築し來りたるが本年も一教室を增築すべく目下其の筋へ申請中にして認可は本月中旬頃なるべきも工事に着手するは多分八月頃となるべし

丸木競賣執行【安東縣】

採木公司に於ては目下六道溝貯木地に堆積してある丸太八千六百五十一連半を甲乙丙の三區に區別して二十七日午後二時より採木公司に於て競賣に附するが入札希望者は現場に就き實物を一覽すべしと

ペストは漸く下火
でも安心はできない
紀野衞生技師談

【安東縣】滿鐵安東地方事務所紀野衞生技師は沿線各地に於るペスト豫防狀況視察の爲め去る十七日安東發奉天其他の豫防狀況を視察して歸來したるが其視察談として

語つて曰く　『目下奉天には新患者を出さざるも支那側京奉鐵道線に隔離されつゝある者十名ありたり即ち同隔離所に就て特筆すべきは巧に癈物を利用したる事にあり即ち鐵道レールの枕木のみを原料としてセメントを以て接着せしめて家屋を構成しあるを以て一度

病毒の浸潤　を見る事あるも直に消毒又は燒却し得る裝置になり居るは大に日本側も學ぶべき點多し、日本側にありては奉天驛に於て醫師四名を交互に出張せしめ一々乘客殊に支那人苦力に對しては檢診檢脈をなし本線並に安奉線に病毒の南下するを防止しつゝあり

今日の場合　にては焦眉の急を感ぜざるも、此方寬城子に於ては嚴重なる防疫をなしつゝあるに拘はらず公主嶺へ眞正ペストの發生したる實例もある事故本線又は安奉線に於ても何時病毒の侵入を見るやも知るべからざれば安奉線に於ては本溪湖に於て其の病毒を防止すべく二十一日同所に於て關係者の集合を乞ひ防疫會議を開きたりと

五龍閣改築【安東縣】

五龍背溫泉五龍閣の木造二階建一棟は腐朽其の用をなさゞるを以て今年度に於て之を煉瓦建二階造に改築する事に決し目下工務事務所に於て其設計中なりと

國境の春光

【安東縣】國境安東新義州方面の春色は京城方面に比し例年一週間乃至十日間を遲延するのであるが今年は稍餘寒が强かつた爲め春のおとづれも聊か遲れたかのやうな感があるけれども何時しか連翹の花が咲き初め鎭江山や、錦州統軍亭の櫻も早きは四月二十八九日頃より綻ぶも五月の二三日頃までには咲き揃ふであらうと見られて居る

東拓移轉後の江景

【江景】江景に於ける唯一の大會社東拓支店の迅風的移轉にて市民を啞然たらしめ全く爲す術を與へざりしも該移轉は江景にとりては由々しき問題にして將來の繁榮策上等閑に附する能はず市民大會或は有志の會合を重ね日夜其の善後策を講究し居れば近く其の具體案を見るべしと期待されて居る

交通整理宣傳
指道標を建て、

【咸興】咸興市街主要街路は市日等に於て混雜を來し交通上支障あるのみならず日夜自動車の往來頻繁にして危險尠からざるを以て交通整理の爲ペンキ塗りの交通整理實際指導標を街路の要所々々に約三十本を建てることゝなつた指導標木には『步行者は右側』『牛馬車は中央』『右側通行は安全地帶』等の文字を現してあるが地方に於ける交通整理上の施設としては新しくて面白い

天地眼元山へ【仁川】

骨相學の大家として世評ある美馬天地眼氏は仁川に於て多大の好評を博したりしが二十五日當地出發元山に向ひ同地滯在一般の需めに應じ同氏獨特の運命鑑斷をなすべしと

地方集會

○馬山金融組合　馬山都市金融組合にては二十七日を以て出資者總會を開き貸借對照、利益處分、組合長辭任に付後任選擧の件監事及評議員改選の件等を附議する由

◎兩校長の別會　今回釜山中學校長より京城第二高等普通學校長に、釜山公立高等女學校長より大邱中學校長に榮轉せる兩氏の送別會は二十三日午後七時より釜山鐵道ホテルに於て開催せられたるが木田府尹外官民有志長谷川商議會頭其の他主なる官民約三十餘名の出席あり惜別の情緒堂に溢れ盛會裡に九時頃散會せり(釜山)

○高野山大法會　釜山高野山金剛寺にては來る廿八日高祖御影供大法要を執行の由であるが例年の通り當日等に信徒による八十八個所廻りの接待供養及夜に入り御詠歌念佛ある筈にて老若男女の參詣者滿堂を埋め定めて殷賑を極む可し(釜山)

地方人事

▲竹尾安之助氏　今般安東憲兵分隊附より特務曹長に昇進すると同時に大石橋憲兵分遣所長に轉任二十五日午前十一時發列車にて赴任(安東縣)

▲大池忠助氏(道評議員)　歸れて內地に滯在中の處二十四日朝歸釜せり

▲和田英正氏　今回大邱中學校長に榮轉する釜山高等女學校長和田英正氏は廿四日午前十一時二十分發にて數百の生徒の萬歲聲裡に出發(釜山)

平壤夜話

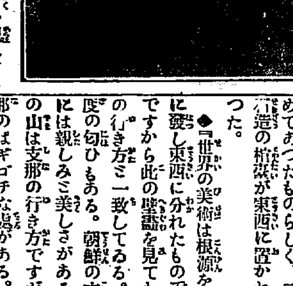
▲平壤では目下春季淸潔法を實施してゐるが一昨年も昨年も彼の騷擾事件の餘波を受け一般朝鮮人は其筋の注意位に此も思はず所謂外從腹背で掃除をしたかの如く裝つてゐたものだが▲本年は其筋の世話を燒かさず自ら徹底的に勵行してゐる▲是に依つても平壤の民心が如何に緩和されたかが窺はれる▲と齋藤署長は云つてゐるがどうです大掃除ついでに不逞內地人の淸潔法も實施しては▲やるなら今が絕好の時機だよ大分そこらに、バチルスがウヨ〳〵してゐる▲バチルスと云へば前號で死んだ商業會議所評議員杉下重郎に絡まる賴母子講の黑い影が漸次擴大するやうだ▲杉下管理の賴母子講の數が二十四口被害者は二百餘名で金額は二萬圓を超加すると云ふ▲そして其金の行方が今以て判明しないまさか十萬億土まで持つて行つたのではあるまいかハテ面疔

江西の春(下)
排日の巨魁安昌浩の生れた故郷を訪ふ
矢橋小舘

◆中野警察部長の宣傳は大成功であつた。普通學校の校舍に溢れて這入り切れないで戶外に溢れた位であつた。盛に拍手もした。又默々として靜かに傾聽もした。夜の活動寫眞は會場の狹隘から、基督教會堂を借りる始末である。近鄕近在から老幼男女集まつて其數千を越ゑた。此の施政が何處まで成功したかは將來の人心に見なければ分らないが、兎に角何者かを與へた事は疑ひを容れぬ。一人眼覺めて說くものあらば轉ではそれに引入れられるものだ。人心險惡な土地だけに斯うした仕事も一層興味が深い私は江西に來た事をどれだけ悅んだであらう。

◆更に私を悅ばせたものがある。それは小閑を利用して約二十町南方にある三墓里の古墳を訪れる事が出來た事である。高句麗時代の陵墓だそうな。遠くから望めば圓い芝山が三個頭を擡げてゐるに過ぎない。案內の男に案はれてゆくと既に門扉の鍵を開いて見物してゐる人がある。古墳の中は高さ約一丈、四壁位の廣さがある、戶外の明るみから急に暗い中に這入つたので有名な壁畫も見分け難く、又先に這入つてゐる人も分らなかつたが漸次眼が馴れて來るに從つて壁畫も朧ろ浮氣にんで來た。北には玄武、南には朱雀、東には靑龍。西には白虎が描いてある。天井には日月に鳳凰が描かれ梁間には唐草模樣が美しい。突然先の人は『實に美事ですなァ』と感嘆の聲を發した。見るとオーバーに中折を戴いた穩かな紳士である。

◆『朝鮮には二千年前に斯うした物が描かれてゐます。まア御覽なさい、線の配合の妙味、曲線の巧さ。昔の朝鮮人は理想



江西三墓里の古墳

諧に就ては嶄然頭角を現してゐました。丁度晉風は奈良の法隆寺の壁畫に似てゐます。恐らく天下の至寶でせう、』と云つた名刺を交換すると大阪の畫家澤九華氏であつた。諧伯は近く設立する柳宗悅氏の朝鮮美術博物館と連絡して朝鮮の美術を研究すべく此程來鮮京城平壤を經て今日この地を訪れたのである。』それから二人は更に第二の王陵を見た。そこは元夫婦の棺を納めてあつたものらしく、二個の石造の棺臺が東西に置かれてあつた。

◆『世界の美術は根源を印度に發し東西に分れたものでせうですから此の壁畫を見ても希臘の行き方と一致してゐる。又印度の匂ひもある。朝鮮の古美術には親しみと美しさがある。此の山は支那の行き方ですが、支那のはギゴチな處がある。まア御覽なさい樹間の雲まで巧に流して天人の線と配合せさせてある實に巧いものです、今でこそ朝鮮の藝術は墮落してゐるが昔は隨分研究されたものです。此の繪具の染料は蜜多僧を用ゐたものでせう。昔はもつとみづ〳〵したもので光澤があつたのでせうが惜い事をしたものです』と石の壁を撫でる。

◆石は御影石である。梱間の漆喰は宛らコンクリートのやう斯うした方面に智識の淺い私は私自らを憐まずには居られなかつた。外に出ると諧伯は又言つた『丁度ピラミットの小規模ですね。併しピラミットには文字の記錄があるが、朝鮮の玉陵には何等記錄を殘してゐない。殘念です』

◆諧伯に別れ、八時官隊の一行と共に月を戴いて再び自動車上の人となり、八里の道程を二時間にして平壤に歸つて。忘られぬ江西よ。邑を飾る淺みどりの柳し絲も、未だ眼前にちらついてゐる。(その夜稿)

人參　梅が花香

つけて痘にならぬ　ひふ病　切きづ　やけど　等

定價　貝入二十錢　罐入五十錢　一圓

東京京橋　南槙町　駆黴屋　白井製

全國藥店に有　振替東京一八三八四

吳服屋の半値　織元

多數商人の手を省き年產額五千萬圓の銅生織元から直接買へば新柄の優秀品が吳服屋の半値では買へる

特賣五萬反

[illegible]

群馬縣桐生市街織物製造發賣元　群馬絹物商會營業部　振替口座東京三二五二七番

縮緬兵兒帶　一本只一圓七拾錢

東京市日本橋區本石町一丁目縮緬問屋關谷商店にて本場縮緬兵兒帶の處分賣を始めたが其製品は同店專屬工場の精製品なれば原糸に於て絞り模樣風に於て一點の申分なき保證品のみ也而も大巾八尺物一筋只の一圓七十錢大巾八尺物二圓三十錢特別製大巾一丈物三圓五十錢何れも珍絞りと水色と同一値段にて尚又茄子紺絞り本製綿紗縮緬兵兒帶大巾一丈物破天荒の六圓五十錢本溜縮緬兵兒帶持大巾珍絞兵兒帶大巾一丈物三圓五十錢と云ふ丈物十圓五十錢山まゐ糸織兵兒帶前古未曾有の馬鹿値に投飛す由元來信用基本なる關谷商店の表示値段は世間有觸れの廉賣投賣とは性質を異にし眞價の格安堀出し品なれば希望の方は賣切れぬ內此の際今直に申込まるゝ得策なるべし。(東京通信)

月やく　月經の專門藥　經球は月經痛に一番信用のある効作用確實なり他の御困りの方は試用あれ(十圓賣價二圓五十錢郵稅十二錢)御申込あれ直送す

東京市四谷區荒木町　森田屋本店　振替東京五三六二五番　大阪日本橋筋二丁目　森田屋支店

謝近火御見舞　京城若草町今村醫院横　自轉車卸小賣商　タマ商店　電話(タマ)又八(一)　松井米藏

謝近火御見舞　髭商　秦京城支店　京城若草町八七

謝近火御見舞　荒物商　在官請負業　高田太一郎　京城若草町九八

謝近火御見舞　小鳥商　河上發一　京城若草町八七

謝近火御見舞　長崎巧文社出張所　歐亞活版製造・印刷器械・各種附屬品・紙製荷札　池田鹿太郎　朝鮮京城府若草町十番地

謝近火御見舞　本店京城若草町九十五番地　銅直幸一郎商店　電話三一八番　振替口座京城八七六〇番

謝近火御見舞　諸官衙御用達　店主　廣瀨幸一　ひろせ酒店　京城若草町九十七番地　取次電話九四八番

謝近火御見舞　楠本自動車製作所　京城若草町二四　電話二九七五番

謝近火御見舞　京城若草町八七　花屋洋服店　中野作男

謝近火御見舞　西村元　若草町　電話三〇一　一〇六番

謝近火御見舞　角利吉　京城若草町八十四番

謝近火御見舞　各官衙御用達　建築用製造元販賣　三町榮一郎　京城若草町八七番地　電話取次三四六一

謝近火御見舞　白詰鏞　京城若草町一〇二

謝近火御見舞　木屋龐之助　自宅　京城府若草町一〇六番地

謝近火御見舞　仁步駒次郎　京城若草町八十七番地

謝近火御見舞　古物商　鶴茂三郎　京城府若草町八七　電話取次三四六一番

謝近火御見舞　菊水舘　大石專三　京城若草町八十七番地

謝近火御見舞　燃料一式卸販賣　京城府若草町　關商店薪炭部　電話五九〇番(木炭卸部)南大門驛構內

謝近火御見舞　京城若草町九七　日本種苗株式會社特約販賣店　鈴木種苗店　電話二五七六番　振替京城五九九番

謝近火御見舞　至誠館　佐藤峻二　京城若草町一〇六　電話三三九八番

謝近火御見舞　日用雜貨　京城若草町　佐藤商店　電話六三〇番

謝近火御見舞　土木建築請負業　京城府若草町　高橋珂彌松　電話長二五〇四番　振替京城六〇七番

謝近火御見舞　古家小谷之助　京城若草町百六番地　長電話六九番

謝近火御見舞　松浦倉之助　京城府若草町

謝近火御見舞　內科小兒科　京城府若草町　今村醫院　電話一八三二番

謝近火御見舞　中村傳二郎　京城府若草町

謝近火御見舞　京城府若草町一〇六　西本組京城支店　後藤虎雄

謝近火御見舞　ふとん綿　小紬綿　蒲團種々　京城若草町八七　㊣綿店　事水野　電話三四六一番

謝近火御見舞　京城府黃金町三ノ三〇二　大島新作　長電話(九八九番)

謝近火御見舞　京城府若草町八十七番地　グノシヨウコ越幾斯製造本舖　東洋藥房　箕田金太郎　電話三二八番　振替京城四二九九番

謝近火御見舞　桂商會　京城府若草町八四　電話長一〇四三番

今曉類燒の際は早速御馳付け被下御盡力に預り候段奉謝候混雜中御尊名伺洩有之候哉も難計不取敢以紙上御厚禮申上候　大正十年四月二十五日　京城府若草町　鈴木種次郎

今曉近火の際は早速御馳付け被下御盡力に預り候段奉謝候混雜中御尊名伺洩有之候やも難計不取敢以紙上御厚禮申上候　大正十年四月二十五日　京城若草町八七　建具業　小村由太郎

今曉近火の際は早速御馳付け被下御盡力に預り候段奉謝候混雜中御尊名伺洩有之候やも難計不取敢以紙上御厚禮申上候　大正十年四月廿五日　京城若草町百五番地　石井久三　電話二五五〇番

霞の奥に地上の愛と天の榮と限なき神の恩寵を擅にせる水原城下の春の扉は

本社主催觀櫻大會

五百餘名の京童に依って徐ろに叩き且つ開かれたのである

見よ蜿蜒長蛇の列を爲す華虹門へ急ぐ人の群

醉目もあやな霞の奥に地上の愛と天の榮と限りなき神の恩寵をほしいまゝにせる水原城下の春の扉は今將に一行五百餘名の京童によっておもむろに叩き且つ開かれむとして居る。水原有志の多大なる歡迎を受けて驛前休憩場に集まつた一行は此より土原道會社支配人の東道に隨って例の模範場を視察すべく午前九時半頃此の地を出發す

新光の下、ゆくりなく幼心の歸り來る一行千五百の京童は紺青の色に燃え出でた麥田の中の往還を辿りつゝ蜿々長蛇の列をなして著名な農林學校の門を潛り出でては神の化身かと疑はるばかり麗しく

咲き續く 櫻の並木路を高唱し徐吟し行事丁餘午前十時を過ぐる二十分勸業模範場の構庭に到着する場の建物は極めて質素、所謂構壯の美を見ることは出來ないが半島唯一の啓農機關たり水原今日の發展を招來せるもの實に此の模範場を措いて他に求むることはできない一行の模範場訪問に對し場の一員は物語る我模範場の所在地たる水原を紹介せるか、ここが如何に有力に

そして郡內の農業が如何に改良され發達せるかは敢てたづねる所ではありません一郡一道に於ける區々たる効果よりも半島農業の將來を如何にするかが當模範場の所謂使命であり且つ其最大の目的であります、從って要求は日を追ふて増し吾人の活躍は將來にある事を看取せずには居れません」云々。

寫眞說明 二十四日本社主催觀櫻大會の爲めに未曾有の賑ひを呈した水原 (上)華虹門一帶 (中)水原東拓對京城天狗俱樂部の野球仕合 (下)祝萬堤

楊柳めぐる 西湖の畔 水泡五彩の幻霧を描く

模範場の構庭を出で行く事丁餘一行は祝萬堤の揚柳を以てあぐらされた麗らかな西湖の畔に出た湖は周圍里餘と稱せられ藍翠の空

紺青の山 所謂水雲杳緲の間に人をして芒乎たらしむる底の大觀はないが乙女のほつれ毛の肌に觸るゝやうな軟かい春風に精練された小波の舞初する所獵々としてなびく蘆荻のあいだに落ちて優姿を漂はす驪妓の山、若し向ふ浮石山の深照こ相對座せる風致は眞に涙ぐましきまで一行をして

美賞せし めずに居ない、試みに長堤連なる畔曾て北門外より遷されしと傳へらる、杭眉亭前に座して四顧傾聽せば

瑚光樓下に迫つて水鳥の聲哀れにもやさしく、然も豪壯なる響きを崖の頂より飛泉明珠の響きを傳へ水泡五彩の幻霧を描いて落花ふりそゝぐ深淵に碎くるの狀到底名狀するに言葉なく水鄕の美茲に至つて眞に盡せりと云ふべきである。

抗眉亭畔に 別を邮げて

午前十一時抗眉亭畔に別れをつ告げた一行は奇松の翠と揚柳の艶を以てする著名な祝萬堤上を吟行ひつゝ進んで八達山麓の勝路を辿り苔むす華西門前に出でて古の建築美を歎賞する、門は水原城の西入口に相當し其高莊にして堅固なる恰も八達山の夫れにも比すべく人をして懷舊の念に堪ざらしむと云ふも草蓬々として四邊に生繁れるの風情凋落の色を見せて遊子の羈情を絞る

清冽掬すべき 果川の流 法悦の春は今や豐か也

一行は此より城內に入り古刹、櫻門の輪奐美ヤッチ、櫻の咲き亂れた市街を右曲左折して華虹門外の歡迎場に急ぐ柳櫻をこきまぜた華虹門外の春景色、清冽掬すべき川の流れに水原第一の輪奐美と稱へられた櫻門の華麗なる姿を寫す所

靜心なく 降りそゝぐ 法悦の春は今寺野櫻の哀艷さ・豐かに盛られ人をして陶醉して魅了せずには居ない、水原有志の變意にかゝる福引は此の櫻門の內で行はれた、一行は此より隨意、散亂し河畔に酒を汲むもの花に際して舞踊する者、或ひは又山間に高唱微吟する者、華虹門外の山川池野は人の振舞ふまゝに任される、門を出でて

東城壁 の崖に立つ訪花隨柳亭を訪れるとそこには櫻の襟章を付した水原有志の人々が四方の大觀を俯仰しつゝ入り來る人に向つて「一句を所望」と來るこれは一行の旅情を慰むべき華城會主催の俳句會が催されてゐるのであつた、(別項所報)次へ闌干にもたれて四方の景色に魅はず詩情をそゝられてゐるご悠然たる

白雲光敎 の山に巡りて曾て正宗が父王の靈にさゝげた孝心の程も偲ばれて人知れず涙の袖ぬらす時眼下に清冽云ばかりなき龍淵の躍らんとするを見る淵は果川の水を湛ねて水波いよく〳〵清く魚躍り花舞ふ波上の備景恨むらくは名狀すべき言葉を知らず。眼下に清冽云ふばかりなき龍淵の漫々たる水波を見る魚躍り花舞ふ淵の面の薦景、恨むらくは形容の辭なきを如何せん(本社特派員報)

更に一段の興を添へた 野球と俳句會 水原の上下爲めに搖ぐ

東拓對電氣 東拓軍勝つ

水原東拓軍對京城電氣會社野球試合は廿四日午後二時十五分より水原小學校運動場に於いて松島猪股兩氏審判の下に開始せるが五回戰にて四對五アルファ付にて水原東拓軍の勝に歸したり、兩軍メンバー左の如し

水原東拓	京城電氣
3遠ヶ島	1.2森川
1瀬戸	7財部
4松藤	7磯具
6齋原	2.1高湖
5貫鍋	5東村
2遠拓	3卜部
7矢野	岡口
9西原	9山山
8水野	8立宿
	4大宿

東拓對天狗 天狗軍勝つ …十一對四…

引續いて水原東拓對京城天狗俱樂部の野球試合は午後四時より同運動場に於て高瀬氏審判の下に開始午後三時半十一對四にて天狗俱樂部の大捷に歸したり兩軍メンバー左の如し

水原東拓	天狗俱樂部
3遠ヶ島	9立見
1瀬戸	6松村
4松藤	7猪殿
6齋原	8松島
5貫鍋	1諸岡
2遠拓	3門田四見
8水野	2高山
9西原	9卜村
7北村	4岡部

斯くて再び 鐵路の客 愉快なりし水原よ

あかぬ歡樂の日の西に傾く頃、山に野に丘に市街に花を訪ね古蹟に忍び法悅の春の一日を有意義に過ごした一行五百餘名は三三伍々驛前休憩場に集合し近藤水原面長を始め官民の有志に送られて再び鐵路の客となつたのは午後六時を過ぐる五分であつた愛にうるほふ眼をあけて水原よサラバ又來ゝあれと祈りつゝ(本社特派員)

隨柳亭雅會 華城會の俳會

隨柳亭から龍瑤池を見下した邊りそゝぬものはない華虹門その地を交ぜた所などは詩人の詩腸をそゝぐ柳と櫻と濃紅とを織りなすものが既に詩である此の日華城會の主催で隨柳亭で俳句會を開いた思ひく〳〵に心に映じ眼に映じたものを詠じたものが數百首に及んだ午後三時嚴選の結果それ〳〵賞品を授與したが遂に左記數首は投句者判明せず賞品は本社に於て預かつてある投句者御本人は俳名と共に至急本社まで申出でられたい

一、勸業債券 京城鍾路三丁目 金相鉉
二、紺反物 京城 山本嶬八
三、銀メタル 京城 角田粟吉
五二三銀メタル 水原小學校 森安鐵之助

藝妓の手踊 安來節鰌掬ひ

正午から水原の美しい人達の連日稽練を積んだ安來節鰌すくひその他の餘興が始まつた、さす手引く手の鮮かに舞臺前には群衆が押し寄せて〳〵破るゝやうな拍手を送つた幕の下りた後までも群衆はちりもやらず佇んでゐた、又しばらくすると引き競は上つた水原の藝妓の手踊は又拍手の裡に終つた

華虹門の 福引場 大雜踏を極む

正午頃から農場附近の美しい櫻を見た人達はぞろ〳〵華虹門附近に集まつて來た華虹門では福引景品引替所でそれ〳〵に引替へたが、左の人々が當選者であつた

【大位】五彩浮く門に霞むや花の人
【地位】移り香も花見戻りの土産哉
【秀逸】人ならば酒旗翻へす花の波

景品引換へ所は押すな押すなの盛況で非常に混雜したりたり

繪葉書寄贈 水原青年俱樂部より本社觀櫻委員に對し水原名勝繪葉書一冊づゝ寄贈ありたり

郡守殺し 死刑執行 從容として刑台へ

一時世間を驚倒させた厚昌郡守桂膺奎に射殺犯人咸鏡南道北靑郡山中面生れ當時支那通化縣七道溝居住李昌德(二八)は客臘六日新義州法院支廳で死刑を宣告されたに直に上告したが本人より上告を取下げた爲め宣告通り本月二十一日死刑執行方總督府から命令に接し平壤覆審法院に於ては檢事三井十三二氏立會二十三日午後三時平壤監獄にて死刑を執行されたが刑場に上るに際し李は中樞典獄に對し自分は今更何も思ひ殘す事は無い死刑は覺悟の上である强盜や窃盜などで獄死するのなら恥辱であるが政治犯たる以上之が目的を遂しだらには死刑も却つて滿足である日本は朝鮮よりも先に進歩して文明國であるか今後必らずや吾人の爲め壓迫を受けるだらうから今より注意し左樣の事無きやう希望す

花羞かしき 婦人結社 借稱政府と氣脈を通ず

平安南道大同郡林原面南湖里耶蘇教女教師にして北長老派の信徒なる秋道一(三二)は大正八年八月頃より

大韓獨立 靑年團と機脈を通じ自ら大韓獨立婦人靑年團を組織し會長となり同地朴敬思女(三〇)を副會長として四十三歲の朱思光を頭に十九歲の花恥かしき姿熙成と呼ぶ少女まで合せて十六名を糾合し前記名目の下に秘密結社を組織し耶蘇教徒間に於ては男子は勿論女子は婦人會を組織し上海假政府の

獨立運動 を援助すべきは信者の義務なりと各地を遊說し同志より一名金二圓宛を醵出し二十六圓を集め上海に送金したるを始めとし爾來獨立團員の來往に便宜を圖り金錢食物宿舍等の供給或は政治犯人の隱匿道案內及び其家族を救護慰安する等極力獨立の目的を達成せん事を誓ひ何れも各方面に

出沒巧み に活躍しゐたる事を以て其筋にては手配中の處本月二日前記生れ故鄕に歸省し同所部員と提携何事か畫策しつゝある模樣を探知し大同署にては俄に活動を開始し一味徒黨悉く逮捕し嚴重取調中の處前記の罪狀を自白したり

賭博常習訓戒

釜山陸上署加々尾署長は廿三日午前中府內に於ける主として賭博を常習とする無職者十數名を本署に召喚し懇に其の不心得を諭し速かに一定の正業に就く可く訓戒引取らしめたる由なるが尙今後改悛の情無き者に對しては假借なく嚴罰に處する方針なりと

妻に斬り付け

中和郡楊井面文井里文應奎(三六)は昨年十二月二十九日夜二時頃永年連添ふ妻の柳應達に鮮人庖丁で切り付け制止せんとする子供二人にも重傷を負はせたが其の後文は精神に異狀を呈し取調に進捗せず目下平壤慈惠醫院醫官に精神鑑定を依賴して居る

寶探し 賞品引渡 其の後の分

▲ビール三本長谷川町遞信簿記專修學院村井卯三郞▲ビール三本大和町三ノ一二岩井成美▲桐下駄內資洞一三二池址澤▲同龍山鐵道構內田口作下▲桐下駄都染洞一〇〇金應駿八郞入北米倉町一〇〇池興瑞▲同永樂町湯淺富士男▲ニューム製鍋若草町三一今村▲同西界洞二二李用福

電車で重傷

二十二日午後六時頃東大門發龍山行電車一三九號が鍾路三の二六番地先を進行中鍾路三の二〇番地姜姓女(二三)が前を遮切らんとして衝突し姜姓女は頭部及び腕部其他に打撲傷を受け人事不省に陷入つたが人工呼吸で漸く蘇生せしめた直ちに京城病院に擔ぎ込み手當を施したが治療二週間を要すること

抵當權僞造

龍仁郡水枝面尹舜五(三七)は債權者府內竹添町三丁目吳英中に辨濟出來ぬ處から惡心を起して自己所有の水田二百餘坪を二千餘坪と吹聽の上誤信せしめ前借帳消しの上更に二百圓の借り受を申し入れ金良支廳に於て虛僞の申し立をなして權利證書を詐取したが發覺し廿日京城地方法院の公判に移された

中央醬油運動會

京城府林町中央醬油株式會社にては二十四日午前十時社員關係者數十名會社に集合の上鷺梁津に至り春季運動會を開催し福引、寶探し其他の餘興あり非常なる盛會なりしと

ダイナマイト 爆發

採石場にて數日前の不發ダイナマイトは突然爆發し石工夫車松根外四名は重傷に依り[illegible]

お花見列車

[illegible]京[illegible]く五條一日の日曜頃は開城の桃花が盛りを呈ふべく[illegible]分發車し開城着は十時三十五分で歸路は午後三時四十分同地を發することなり居れる[illegible]

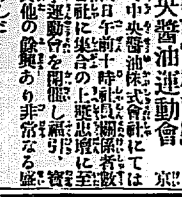
[illegible]本願寺の[illegible]道公認で入營者を供し其他餘興もあるよし[illegible]

軍資金募集

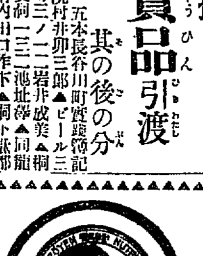
[illegible]

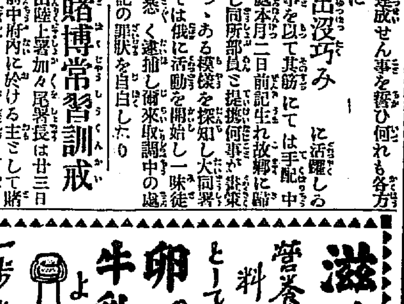
同志に送附

[illegible]法院の公判に移された其內容を[illegible]する必要の事にして來訊は[illegible]


食後に ゴフル を 胃腸錠 飲みよいくすり
ゴルフはタカヂアスターゼを主劑としたる美味の胃腸消化錠にして各家庭の常備品なり
定價 廿五錠 七十錠 一圓 一圓八十錢 (全國藥店に有り)
東京 家庭製藥株式會社 振替東京二七五七七

公醫採用 鮮人公醫若干名採用ス希望者ハ志願書及履歷書ヲ警察部衛生課ヘ提出アリタシ 江原道


日本人に最も適する滋養強壯劑 大木五臟圓
定價 四日量金五十錢 十二日量金二圓 九日量金一圓 卅一日量金三圓 郵料內地 金二十錢
東京市神田區錦町一丁目 大阪市東區淡路町 大木合名會社 振替口座 (東京)四八〇番 (大阪)七七九五番


滋養 營養料として 卵牛乳より一歩進めて

朝鮮總督府遞信局 物品購買 入札競爭 一、半紙全面野紙外四拾點 詳細四月廿六日ノ本府官報ニ在リ

建築金物 家具指物用金具 大工道具 其他金物一切 京城本町三丁目 近藤安吉商店 電話長一五六二番 振替京城三四七四番

BIOFERMIN 整腸消化劑 ビオフェルミン
本劑が整腸消化劑として今日の聲價を博せる所以は、本劑中の乳酸菌が有力なる腸內殺菌作用を發揮する以外、本劑獨特の糖化菌が腸內に於て澱粉消化を行ふの結果、澱粉消化不良が腸疾患の原因を占むること多き本邦人に對し特に其效力顯著なるに因る。說明書郵呈……
適應症 腸機能減退せるもの、消化不良、急性及慢性腸疾患、綠便、常習便秘、慢性腸炎、糖尿病等
(容器) 粉末三十瓦入 百五十瓦入 錠劑五十錠入 百五十錠入
製造元 神戶市二宮町二ノ一 株式會社神戶衛生實驗所
發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店
(118)

理想洗濯粉 一名 (ウサギの洗濯粉)

▲特長
一、この理想洗濯粉は苛性、曹粉、未酸等有害な品を少しも混じてありませんから、決して地質をいため色を褪めせさる心配はありません
一、この理想洗濯粉はどの洗濯粉よりも早く洗ふことができ又一日中この液の中に手を浸けて居ても皮膚を害する心配があありません
一、この理想洗濯粉は何に使つても分量は洗曹液の三分の一で効力がありますから經濟上他の洗濯粉に優れてをります
衛生的完全なる新製品 衣類食器其他一般器具を洗ふに用ふ
家庭日常必需品 何時使用するも手が荒れません
▲用途用法
一、綿布類はこの洗濯粉を水に溶かし暫くこの中に浸けて置いて洗ひ上げます
一、毛織物、絹物は、湯に溶かし少し石鹼粉を入れて泡立たして前同樣にします
一、茶碗、皿、盆、硝子、鍋、硝子器、等は湯に溶かして洗ひます
一、汚點をとるには局部に粉のまゝ撒布して擦ればよろし
一、ペンキ、ニス等の塗物は、水に溶かして洗ひます
朝鮮代理店 東洋製藥株式會社 振替京城三八五六 電話七二二番 各地有名藥店及雜貨店ニ販賣セリ

旭印魔法瓶 花見に旅行に無くてならない
京城本町二丁目 株式會社 熊平商店 電話 長一六二一 三一五四

[illegible]五名重輕傷者

廿四日午前十時高陽郡恩平面弘濟內加町非上久藏の所有に係る[illegible]へ總督府醫院に入院せるが生命には別條無く其他は輕傷にて[illegible]

[illegible]丁度見頃

[illegible]京城近郊の花は既に見頃を過ぎ[illegible]の餅は春朝北へくと進んで行[illegible]るそうである該列車は二等車[illegible]四輛三等車六輛を聯結し龍山を午前八時十五分南大門を同四十[illegible]むろを得ず[illegible]當日は

觀桃客に對し特に列車內で繪ハガキを新呈し又開城[illegible]

釋尊[illegible]祭 盛大を極む

二十四日午後一時から南山本願[illegible]べられ、[illegible]の石川氏の祝辭が述べられ、次は生徒の祝辭花供養うるほし樂い花の一日が暮れた[illegible]ありそれについて[illegible]によつてされ[illegible]紙の催しは何れも老い人の心を[illegible]

[illegible]豫審終結し

廿五日永島豫審判事の[illegible]

京城地方[illegible]多額の金員を醵出し支那に於る集に腐心し兩名は暗號で通信連絡に從事したものであると[illegible]

本社主催家庭音樂會に出演の岸本節子、田邊もと子、竹村虎子諸孃（右より）

音樂會の 二輪の花
竹村女史と岸本孃 共に天才的の聲樂家

樂壇の花として此度本社及び每申社主催の音樂會に色彩を添へる竹村虎子岸本節子兩孃はどちらも天才的の音樂家で大に仲よしであります竹村女史は四十四年音樂學校の師範科の出身で廣島師範等の

教職を經て大正六年末、青島高女校に聘せられ現在にも至り前後十有餘年斯道の教授につくされてゐます殊に女史はオルガンは勝れた名手で一面天才的の藝術家であると共に又一面には眞の意味の教育家でありま す、女史は此の度の出演について語つて曰く私共はたゞ藝術的の學校を出たといふまでのもので其後はずつと斯うした教職に於て只今では全く教育家に近い樣なもので音樂家なんて氣恥かしい樣ですと謙讓される。前任地廣島あたりでは高師の關係上大分・

樂界も盛

んで隨つて折々そういふ機會にも遭遇されて隨分其都度苦しい思ひもされた相であるが其れが又好刺戟となつて益々女史の藝術は向上した岸本節子女史は大正二年の同師範科出で淑明女學校では淵澤先生の全くの愛し子で又先生とは生を共にし樣とまで慕ひ相愛された仲である女史は又ヴァイオリンは

殊に深く

究はめられた人で隨分同好者の間には聞こえたものであるが何か感じてか二三年前からホッツリ思ひきり今では每日エルマンのレコードを取りよせてはひねもす耳をうるほしてゐられる定めし兩女史の當日の合唱は聽衆を魅する事であらう

來聽隨意 家庭音樂大會

▽日時…▽五月一日午後正二時

▽場所…▽京城女子高等普通學校

出演者（順序不同）

ピアノ　石川義一

ヴァイオリン　柴山國郎

獨唱　金永煥

唱歌　田邊もと子

ノ　竹村虎子

合唱　岸本節子

主催　京城日報社　每日申報社

英艦乘組員 新宿御苑拜觀 茶菓を賜る

滯京中の英國軍艦サーフォーク號乘込員百五十名は海軍大尉パヂオナイト、ジーカーデントン氏に引率され又佛國軍艦カルラル號乘込員五十名海軍大尉シメナ氏に引率され二十四日午後二時新宿御苑を拜觀し茶菓を賜はりたり（東京電話）

東宮御使用の オリールード城
エヂンバラ御訪問中

英國皇帝は日本皇太子殿下エヂンバラ御訪問中オリールード城を殿下の御使用に供せらるべし殿下は其後オレヤに於てアトール公の賓客として歡待を受けらるべし（倫敦電報）

東宮 外交辭令に長ぜさせらる

東宮殿下には二十日午前十時半カイロ御發午後四時ポートサイド御著あらせられたるが今迄外人御應接の機會稀なりしに御旅日數の重なるに伴れ外交的辭令や御態度の急速に御熟達あらせられたるは隨員一同の感嘆措く能はざる所にて例へば總督邸の晩餐會にて總督が『エルサレム行きは如何にや』との御尋ねに對し殿下には『滯在日數極めて少きを以て陛下の大勝を博し給へる記念の地を見得ざりしはイト殘念なり』と答へ給ひしが實にアレンビー總督は歐洲大戰に際しメソポタミヤを席捲し大功を現したる人なり其他アレンビー夫人を伴ひ丁卓に着かせらるゝ等其態度の御立派なる御如才のなき御外交振りは全く殿下の御聰明を物語るものなり（ポートサイド電報）

御渡歐中の 東宮御誕辰
來る二十九日

來る二十九日は御渡歐の途に在らせらるる皇太子裕仁親王殿下の第廿五回御誕辰に付宮日殿下と天皇皇后兩陛下各皇族方と御祝電の交換あるせらるべく尚御召艦に於て珍田供奉長以下各供奉員小栗長官各艦隊に酒饌を賜はる由拜承す（東京電報）

滿鐵事件愈々 醱酵の度を高める
大田黑檢事正曰く『司法省の意見に顧慮せず斷乎たる擧に出づべし』
取調の手は何處迄延びる？

滿鐵問題が二十六日に起訴を受けて以來東京地方裁判所はシーメンス事件の後初めての大活動を始め大田黑檢事正は瀧川檢事を同事件

取調主任に 命じ野村中西正副社長以下廿餘名に對し峻嚴なる取調をなし事件の維理は益深刻を加へ來り廿五日瀧川檢事は急遽下阪神戸池戸裁判所の應援を求めて代議士橋本喜造

貴族院議員 勝田銀次郎氏を始め滿洲丸買收事件に絡む通せる有力者を召喚し秘密裡に取調べを行ひ同檢事は事件の眞相を得るに努めつゝあるも世間にては往々檢事の態度を非難せるに對し大田黑檢事正は

語りて曰く 司法省の意見に考慮する所なく斷乎たる擧に出づべく瀧川檢事の歸京と共に滿鐵問題を起訴すべしとの說裁判所內に於ても力となり來れり之は國民の等しく期待する處にして唯問題が如何なる範圍迄事件を取調ぶるや

滿鐵問題の亂脈は際の事務に關せる社員迄全部起訴するや否やに就いて事件の眞相に觸れ來るは前後十日間を出ざるべし（東京電報）

滿洲丸事件 內田氏取調

滿洲丸事件取調べ中なる瀧川檢事は二十四日午前九時神戸地方裁判所檢事局に入り同十時內田信也氏は自動車にて出頭直ちに檢事廷に入り瀧川檢事の取調べを受けたるが取調べは當分續行せらる・模樣なり（神戸電報）

第二報 朝來檢事局に出頭し瀧川檢事の取調べを受けたる內田信也氏は午後零時三十分遊食のため一旦會社に立歸りたるが一時半內田汽船會社八木會計課長と共に自動車にて再び出頭兩氏打ち揃ひて檢事廷に入り瀧川檢事の取調べを受けたるが事件は漸次其眞相に近附けるもの・如く觀測せらる

本社の 大供餅
供へて英靈を祀る微衷を表す 殉職警察官招魂祭へ

廿六日午前九時より南山公園內奬忠壇前廣場にて警察協會主催の殉職警察官招魂祭を盛大に執行さる、筈にて係員は廿五日祭場の準備に忙殺されてゐたが警務部長會議出席の爲め各道警察部長は管下の警視各數名を從へて廿四日來陸續入城、招魂祭に參列すると云へば非常の盛況を呈するであらう。本社は國家の爲め職に殉じた警察官各位の靈前に大供餅一對を供へ英靈を祀るの微衷を表する筈である

騎馬演習
廿六日午後於光化門前

廿六日午後光化門通警察官講習所で擧行される警察協會主催全鮮武道大會開催前に京畿道警察部の騎馬演習が光化門大通にて擧行せらるべしと

ピンーと跳ね上つた 向學心のバロメーター
就學兒童面喰つて當局は恐慌
五十萬冊の教科書にも不足を生じて追加印刷卅萬冊

鮮內一般の向學心は著しい向上發展を示しつゝあるらしいが其一例として鮮人の就學兒童數激增は豫想以上にて其教科書は供給不足を告げ一部分は至急で督促を受けてゐる程である。

新學期始めには全鮮の普通學校兒童の半數は教科書を購求する事も出來ぬとは當局者の失態だなどと敎圍く保護者達も少くないらしいが右に關し總督府學務局編輯課の立柄編輯官は語る『地方の向學心の旺盛さには驚きました昨年は約三十萬冊の印刷でしたが

本年は激增の見込で二倍に近い五十萬冊を印刷して新學期初めに配本しましたが忽ち賣切れの盛況で陸續註文が殺到するので更に約三十萬冊の追加印刷を初め連日印刷を急ぎつゝありますが龍山印刷局として日々五千冊ぐらゐの製造能力が無いので三十萬冊を

印刷し終るのは五月末でせう、教科書は原版が印刷局にあり他の印刷所では急に間に合ひませんので止むを得ず印刷局で上を急いでゐます別に教科書は

不足を告げた譯です殊に此京城附近は兒童の購買する時期が遲かつたので供給が遲れたのです。實際一般鮮人の向學心は此バロメーターでも想像されます

兎も角日々出來上つた分は送つてゐるので五月末にはスッカリ兒童に配本が終ります。此印刷豫定は當局として隨分殖やした筈ですが何しろ本年の就學兒童數は全く判明し兼ねたので公立普通學校の方は大體見當が附きましたが私立の分が不明なので此教科書本年度改訂したものでないから學校當事者が氣を利かして古い本を使へば應急の方法が出來る筈です

政友會系代議士 十五名の收監
東京市疑獄事件の擴大 政友會幹事の狼狽

東京市疑獄事件は其の發生以來半歲の日子を閱し事件は八方に擴大して殆ど停止する所を知らず而も代議士及び市會議員にして收監せられたるもの既に十五名に達し其の多くは政友會系統の代議士なり一面より云へば

司法官の 峻嚴なる態度大いに賞すべきが一方に於て政友會が多年東京市政に對する罪惡暴露されたるものと云ふべく併し乍ら政友會は本事件に對し揉消運動をなさんには忽ち輿論の沸騰を恐れ徒らに其の成行を憂慮し居れり而して事件は尙發展せんとする形勢にあるより政友會幹事は狼狽し斯てはさなきだに

勢力なき 東京市に於て同會の潰滅を來すのみならず全國に於ける黨勢上に影響する所尠からずとし昨今事件の成行に就き諸大の注意を拂ふと同時に其の對策を講じつゝある模樣なり（東京電報）

御招宴
李王殿下

李王殿下には廿五日正午から昌德宮仁政殿に於て總督府勅任官以上竝に入城中の各道知事及朝鮮貴族を招かれ午餐會を開き酒饌を供にされた

矢島女史
は來月十日頃入城の通知

嬌風會の名譽會頭として遠く滿鮮遊說を思ひ立つた矢島女史は久布白夫人を隨へ廿日東京出發、途中高知に立寄られたのであるが其後の消息に接せず府內の各教會でも其の報を待つてゐたが昨日東京中野にある持地夫人（元遞信局長夫人）から市內三教會の、中村牧師、淵澤女史、齋藤音作氏夫人の各主腦に宛られた通信によると高知の大會後廿七日神戸乘船大連へ直航、彼の地に十日間活動をつゞけ

入城期は 多分五月十日前後なるべしと滯城中には各都會婦人聯合の集會のさまをきかる、筈にて各教會共其委員選出中である又一日は特に槿花學堂を參觀せらる・筈で旅宿は淵澤女史の宅と豫定せられあるも同女史の談によれば位置其他の關係上歡待の上に不都合の點も少からず目下市內に

適當の宿 を物色中である尙矢島女史滯京中一場の講演を乞ふことに就ては久布白夫人に依賴するに談合中である

浦鹽よりの 避難者多し
ペスト蔓延の爲め續々接踵

浦鹽地方は目下ペスト漸次蔓延の傾向があるので近時同方面から朝鮮へ避難して來る者が著しく增加し爲めに

朝鮮郵船會社浦鹽航路復航は每船多數の乘客を見て居るが未だ北鮮航路の檢疫充分ならず朝鮮郵船でも萬一ペストが之等乘客中から發生する事なきやを顧慮し何等かの方法に出で度いとは考へて居るらしいが當局の同方面

防疫施設の決定を俟つて協力適當の手段を執る事となるであらう

公設市場好況

京城府の明治町鍾路花園町京町四公設市場は開設以來順調に發展して來た最近氣候が暖かい爲め一日賣揚も俄に增加し目下一日平均一ヶ所一千圓乃至一千三百圓を往來してゐるが三月中に較べると二割以上の增加である

京城三券の新曲
闌の春を壽ぐ可く 東上中の若柳吉菊振付の苦心

今度私が上京したのは五月十五六日頃催す京城三券の溫習會に新曲が出ますので、其の振付に就いての用件で參つたのです。

東京の各花柳界が近頃、往々藝事に熱心になつたことは非常なものださうですが京城の花柳界も近來追々と藝事を勵むやうになつて來ましたのは何よりも嬉しく思ひます。けれども未だ東京の意氣込には及ばないやうです。

一日も早く もつと盛にしたいものだと思つて居ります。私が京城へ參つたのは丁度三年ばかり前でしたが、其當時には、それ迄の稽古といふものが本當の師匠に附いて稽古したのではない樣子で、隨分妙な癖やがあつてそれを直すまでには仲々骨が折れました。例へて云へば足の踏み方にしても、

爪先で踏んだり、袖先の持ち方でも人差指と親指で持つのみ中指と藥指と小指の三本で持つたり、扇子が勝へた時には手のひらの方が自分の體の方へ向く筈のものを反對に手首を拘つて手のひらを上の方へ向かせたりするやうな變なことが多かつたのです。それから間が惡かつたのです。元來踊は間といふものが大切で、いくら型が巧くつても間が取れなかつたら其の踊は死んで居ますが取れないのです。ところが其の大切な間が取れないのです。此は一つには唄の方とも關係があるやうです。といふのは一體

京城は長唄一點張りと云つてもい・位の所ですが、唄といふものは元來の淸元や常磐津よりも比較的間のやさしいものです。其の長唄に慣れて居るので御聽間を取ることが不得手らしいのです。けれども今では其等のことも大方直つて來ました。それから

今度上京して感じたことは溫習會に出る妓の如何にも熱心なことです。新曲の振物のことで態々家元の所へも行つて見ましたが、恰度芳町の演藝會が近日ありますので、それに出演する妓などは唯今からもうお

座敷も休み勝ちにして迄稽古を勵んで居るやうですが此の意氣があつてこそ藝もたんくと上達して行くのだらうと思ひます京城あたりでは稽古に出る妓が稽古場で稽古をして居る最中でもお座敷が掛れば直ぐに止めて歸つて行くといふやうなことも往々ありますが

此の場合に こんなことでは迚も藝らしい藝を御覽に入れるわけには行きますまい（東京支局、泰）

朝鮮新曲 四季の遊

作曲　半井桃水
節付　杵屋勝太郎
同　杵屋勝助
振付　若柳吉藏
同　若柳吉菊
鳴物　六郷新十郎

長閑なる天津日光に背柳の絲の亂れも靄り江の氷も解けて一と色に引きわたしたる漢陽雪のふる巣に春待ちつけて千代の初音に入誘ふ黄鳥亭の軒近く梅ヶ香おくる風のつて心の花も時めきて浮世を餘所に新川の水より淸き谷川は牛も流れに耳洗ふ岸の櫻の色も香も千本の種こみよしの・伊うつす花盛り『袂涼しき夏衣きつれて群集ふ龍山津の川開き連て空に煙花の星ちりて光亂るゝ早瀨浪流にまかす家根船も許あわす櫓拍子にちよこもあひを取り棹おも杜『孫うちかわし飛ぶ雁の數さへ見ゆる秋の夜の空澄み渡る南山の茶屋が小座敷打しめり花をるよりも罪深く月に背いて小酌もりさいつおさへつ酌み交しその盃も影ふけて微にもるる忍び駒積るロ說を醉醒の水に流して仲直り別れともない後朝に何こしよう路の鐘が鳴る辛氣らし『峰より峰と白雲のたな引彩る雨霜 北漢山に來て見れゝ岩かきもみぢ草も木も幾しほ染の色深く目もくれないの夕日影袖さへ包ふ山姫の桃ひ始む時雨月菜守の神の留守の間にやゝ木がらし吹きすさぶ冬枯こいふませの內菊のきせ綿白妙のそれらの見ねて降る雪は實に豐年の貢こて賤が伏屋も玉しきの宮居も同じく銀世界つれも鶴の聲こいつか變りて行先は眺きせぬ漢城景の吹雪を花と見て寒さを知らぬ高樓は雪より積る小夜中のその晩の手吹にうきを告げしは昔にて鶏の林に吹く風か枝も鳴さぬ御代ぞ樂き

京城公會堂に於て催さる・京城三券の溫習會は來る五月十五六日の兩日行はるべく其の新曲は作曲節付振付共何れも斯界知名の人々なれば公演の折は多大の喝采を得るならん

朝鮮 競馬大會
總督其他の寄贈品多し

朝鮮競馬大會は準備委員の手で着々大會準備を整へつゝあるが朝鮮として未曾有の快擧であり勝馬投票が人氣を唆つてゐるので一般から非常の白熱的興味を以て迎へられてゐるが來る五月七八兩日の大會は素晴らしいものであらう。齋馬獎勵の意味で李王家を初め齋藤總督、大庭軍司令官、水野政務總監其他各方面よりの寄贈品甚だ多く特に齋藤總督は産馬に緣の深い岩手縣水澤に呱々の聲を擧げられてゐるだけに此擧に對しては滿腔の贊意を表され李王職美術品製作所特製の高さ二尺もある純銀の大花瓶を寄贈されたので大會では優勝馬の競走に斷然名譽の賞として出品さる・筈である

仁取事件の 兩頭目
が即刻控訴を申立てた

牛島總督疑獄として官邸された仁取事件は廿一日伊東裁判長から夫々判決を言渡されたが被告十六名中

頭目の飯田 奧田兩頭目の外淺松太郎、荒木助太郎の五名の體刑で其他は罰金又は執行猶豫であつたから控訴人は以外に尠く即刻控訴を申立てた飯田奧田の外二十二日淺公太郎二十五日荒木助太郎高田常三郎の

控訴を見たに過ぎなかつた尙淺は執行猶豫の恩典に浴したにも拘はらず此の結果を見たのは聊か奇異の感があり同人に作の服罪も餘りアッケなく作は病氣の爲め缺席判決を受けたのであるから

正本送達後 更に三日間內に控訴すればよいので期間は未だ十分ある譯である

若草町の火事
原因不明

二十五日午前零時十五分頃京城府若草町百四番地二號朝鮮平屋一棟の方より出火し約一時間の後鎭火せるが二棟建瓦屋一棟、朝鮮平屋一棟燒失せるが損害約一萬八千三百七十圓餘の多額に上り原因は取調中深夜の事とて混雜一方ならざりしが人畜の死傷なし

京畿道で 地方改良の 宣傳用具購入

京畿道にては地方改良宣傳の爲め蓄音機及び映畫機械百枚宛を十二郡に蓄音機及びレコード五十枚宛を七郡に備付しむる爲め今明日中に夫々配布すべしと

自動車檢査

京畿道警察部では二十五日から三日間自動車々體檢査を行ふ由

蟇口を窃る

四月十二日午前九時半南大門驛ホームに於て住所不定朴奉順（三五）は慶尙南道沙東郡廣泰鉉のポケットに手を差し入れ六圓二十八錢五厘在中の蟇口一個を窃取し取押へられたるが本日檢事局に送らる

增上寺法主逝く

二十五日午前七時二十五分東京芝增上寺の法主堀上貫務大僧正は眠るが如く九十歲の高齡を以て大往生を遂げられたる由

郵便局員運動會

京城府內各郵便局所聯合大運動會は愈々來る五月一日昌慶苑に於て花々しく擧行されると決定せる由

航空科 學生募集 日本自動車學校

◆航空科 高等航空科各五十名
◆自動車 本科百名 速成科五十名

皇族台臨の光榮ある唯一最大の公認飛行機自動車學校なり

東京蒲田驛前（ハガキにて申込次第案內書送呈）

斯界の權威者 觀相骨相學會長 美馬天地眼先生元山ニ再遊ス

人ノ吉凶盛衰ハ必ズ生理心理的ニ其ノ前徵ヲ表示スベキナリ事ノ生ジテハ遲シ未ダ生ゼザル裡ニ來リテ質セ人事ノ怪立所ニ氷解セム

骨性 相運命之活斷

日限 五月三日迄（當地ニ限リ一代說明五圓）

場所 元山 於 大芳旅館

專賣特許 新案 發明家養成講義錄

一貫から巨萬の富を造るには發明家となるに限る本校は國家記念事業として設立し通信教授にて短期間に大發明家を養成す目下講習生大募集中に付機會を逸せず速に入學して成功の第一人者たれ 規則書ハ郵券二錢送付

東京市小石川 大日本發明通信學校

御待兼の花見自動車

美麗安全 ビイック號外數臺

特別勉强 何時にても御需に應す

府內黃金町二丁目一一五 京江自動車商會 電話三一八三番

ラーヂ自轉車 景品附大賣出

壹等 銘仙蒲團 二
貳等 金時計 六
三等 金鎖 八
四等 提袍 一〇
五等 化粧袋 二〇
六等 萬年筆 二二四

空籤なし

三百台限り 三ヶ月間

京城黃金町一 販賣店 主權發賣元 日米商店（各地有名自轉車店）

入會好機 國民法律

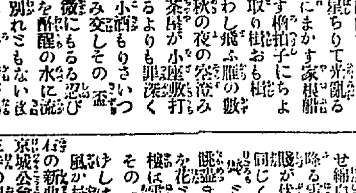
日常法律顧問 實際問題講義 判例學說評論 解答內容豐富 年極前金會員 質問鑑定特權 一年會員廿錢 一部金十二錢

新借地法

最新 法律實地問題解答集

本書一冊あれば幾百千の大抵の實際問題は立所に解決し得べし

衞生と金儲けの蠅取器



蠅一匹ヲ二厘宛ニテ府廳ニ買上ゲヲ開始致候

京城府廳ニテ宣傳中ノ病毒惡疫ヲ媒介スル蠅ノ驅除ニ最モ理想的ナル新形蠅取器各種荷着仕候ニ付此際當局ノ宣傳ニ副フベク犧牲的特價ヲ以テ提供仕候間多少ニ不拘御用命奉待候

京城本町一丁目 平田商店 電話 二六九 二一八五

慶安太平記

第一六六席　小金井芦洲講演

正「然し鐵誠其内一斷は拙者に呉れなければならぬぞ、兎に角大分資本も掛つて居るからな」鐵「ごう仕りまして半分は差上けます」正「半分貰つては氣の毒だ、私は唯計略を授けたゞけでお前は一人で働く千兩役者だから……」鐵誠道人は實に喜んで鐵「そりやァごうも先生相濟みません、斯う事が分れば安心して取掛れまする」と密かに承知をして了つた、巧に正雪に計られたとは露知りませぬ、其中に二日經つて愈々寛永十五年の五月一日となる、豫てそれだけの手順を整してあるのですから、江戸市中は更なり、近郷近在、遠くは武藏相模上總あたりから出て來て、當日の鐵誠火定の有樣を見物せんと蟻の甘きに附くが如く、イヤ何うも道灌山王田端日暮の里附近の賑は前代未聞でございます、田端の兩側諏訪神社の邊りには商人が一杯に見世を出すなんぞといふ譯だ、中にも有難連の爺さんや婆さんは賽錢を胴巻に入れ、小出しの錢を帶の間に挾んで感涙の涙に暮れながらやつて來る、商人は實に機敏なもので、食物見世の中に交つて珠數を押し並べ、『ヲサァお珠數を召して入らつしやい、今日はお珠數がないと御自分達の罪障をお道人様が持つて往つて下さいませんよ、お珠數召して入らつしやい』中には薪を細く割つて小さな束に致し『今薪を召して入らつしやい、火定の節にお投げ入れになる薪を召して入らつしやいまし』新屋から一把も買ふと五十把も出來やうと言ふ小さなものが非常な高價でドン／＼賣れる、先帝陛下崩御の節代々木の葬場殿の前へ往くと『喪章を召して入らつしやい、喪章がないと入れませんよ』と賣つて居つた、今も昔も商人の目の掛け所は早うございます、善男善女が來て見ると竹矢來の四方に柱が立つて居て笨太に『山東山道濟寺建立拜領地』と記して中には木材石材が積上げてある、此の一段小高き崖の上には丈柱が立つて居りまして『鐵誠道人火定の地』と達筆に記されて、崖の下には松薪が山の如くに積上げてござります、其の此方には葭張りの、唯今で言ふ事務所のやうな物が出來て居て中に机を二三脚控へて殊勝らしく頭を丸めた者が法衣を著て腰を掛け入口には檜の六尺もあらうと言ふ板に『山東山道濟寺建立寄捨金受附所』と認めてあります　甲『恐れ入つたものぢやないか、御自分が死んで此のお寺を殘さうと言ふのは何と言ふ有難い思召しだらう、エ、お頼み申します　僧『ハイ　甲『私は何處の何と申します者でございます、今日は幾ら／＼寄進を致します　僧『夫れは御殊勝なこと　乙『私も廿兩納めます　丙『私は卅兩　丁『手前は五兩……』一々受取を書いて渡して其金を扱ふ、ごうも夫れが大した金子だ、寺社奉行から檢視の役人が御出張になつた、自分が火の中へ飛込んで死ぬと言ふのでございますから、役人だつて信者だつて誰欺に掛らうと思ふ者は一人もございません、さて定刻の四ツとなる、臨時に拵を組まして吊るした鐘を一人の附僧が、ゴーンゴン／＼／＼／＼と突くと今の合圖に鐵誠道人朱の法衣に金襴の袈裟を掛け、水晶の珠數を爪繰つて都々と立出で小丘の下まで來ると爰に立上つて眞言宗の眼目とも言ふべき所の一場の說教をいたす、是れも前以て博學の正雪に教へられて居るのだ、有難さうに衆人が慾を忘れて持つて居る金子を成るだけ喜捨するやうに婉曲な說法です、ごうも說教なんぞは懐悲慨にやつちや不可ない、有難さうに陰氣に穴へ這う引入れられるやうな調子でやらなければならぬ。

自働電話を召す時には
スミスをお忘れなく
第一號、輕便、勉強第一
電話二五五番へ

四月廿七日（舊曆三月二十日）▲水曜日 ▲庚申 ▲九紫 ▲劍鋒 ▲佛滅

▲九紫▲不都合な事ある日急いでは不利何事も時節を待つべし
▲一白▲終日不如意がち一切徒勞に歸し易き日新しき計畫見合
▲二黑▲調子好き日凡て何事にも大吉殊に金錢上の問題に有利
▲三碧▲大事件一氣呵成に整ふべき日にて事へ事の和を圖る吉
▲四綠▲幸運盛大にして旅行開店入學結婚等吉金談行商又有利
▲五黃▲嬉しく寂はしき日貴人の援助に依つて出世の端緒を得
▲六白▲大望を企ても中途で故障起り易く欺かれ損に終る日
▲七赤▲氣緩みを生ぜざれば願ひ順調自惚ては不面目を醸す
▲八白▲急がずとも功を收むべし開店求職其商婚姻に用ゐて吉

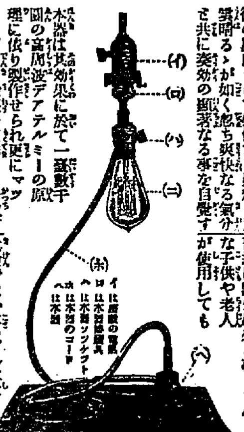
別染 **五月幟賣出し**
京城 龍山三角地 京屋 染店 電話七五二番

牧野氏瘭疽注射療法
內科 小兒科 皮膚花柳科
永樂醫院
院長 今村純義
京城永樂町二ノ七 西本願寺前 電話一九四四番

物理療法
京城日報社代理部（電話二七四八番）
▲十種の理學療法を以て各其適應症に應用する物で誠に驚く可き効力があります
▲難病に悩む人々は速かに物理療法を施されん事をお勸めします毎日十時より五時迄
▲神經痛やリウマチスや脚氣や淋毒性關節炎睾丸炎等は速かに全治します
▲婦人病で年中フラ／＼して居る者でも僅の間に元の身體に成ります
▲痼疾るいれき腺及頑固な皮膚病等藥で利かぬ物も癒ります

皮徽科（診察夜九時迄）
皮膚病 徽毒 淋病 入院隨意
京城明治町二丁目 **佐藤醫院** 電話一〇七參

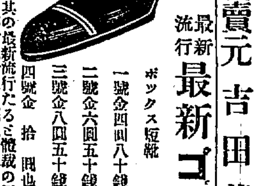
萬病快癒治療器
科學の力で人間の命が買へる
無線電信や無線電話が實用に使へる今日其電氣に一段の技巧を加へ是を應用しさんな難病をも快癒せしむべく世界的大發明エッチ・カーレント・デアテルミーは自家の電燈に差込んで皮膚に接するのみに依り流行性感冒を初めさし婦人病神經性諸病や胃腸病等は加療數時間にして治療の目的を達する獨特の特効を有し其他外科手術以外の諸病に使用し即刻生理的本能回復の反應として如何なる難病も無痛の明るゝが如く忽ち爽快なる氣分と共に奏效の顯著なる事を自覺す
の三十八度乃至四十二度の溫熱加療をなすものにして如何に科學の妙味を活用されあるかは醫師の一樣に賞賛する處にて更に本器は其の用法に依りアンマ、マッサージ、日光浴、灸、熱療法、溫浴、湯タンポ等の代用としても使用し得る上に價額僅に一組十八圓送料內地五十錢に使用も永久にいらぬ上電氣代が一錢らぬ事、本器を使用しつゝ電燈は普通に點火出來る事、さんな子供や老人が使用しても危險でない事、さんな仕事でもしながら加療が出來る事、絶對に刺戟や感電の心配がない實に人類救濟の靈器ではありませんか？詳細はハガキで東京本郷區天神町一の六六日本電熱工業所に申込次第說明書を無代進呈します



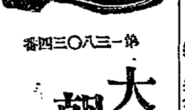
本器は其効果に於て一基數千圓の高周波デアテルミーの原理に依り製作せられ更にマッサージ電氣治療の目的にも合致すべく發明せられたるものにして今日迄の科學の範圍に於ての醫療器中本器の如き最高の特長を具備せるもの他に其例を見ざるべく而も加療中は一分間に一萬數千回の電波の如き微震を筋肉に與へ
外に一地方毎に特約販賣店を求めます

色白くなる
私事色々樣々な化粧品や賣藥など用ひて効なき處今回不圖した方法にて色白くなり顏のブツ／＼サラ／＼なども消へ失せました嬉しさの餘り皆樣に御知らせ致します御實驗に拵かりましたハガキで御照會になれば誰人にも委しく御知らせします但しそれに就て一錢の報酬も戴くのでありませぬ
東京市淺草區松葉町五十四 吉澤方 半澤蝶々子

△養蜂家の大福音
吉田式 **自働捕蜂器**
實用新案登錄願 一三九九四六
▲本器の特長分封前より巣門に据付け置けば蜂群の逃げる倶れがないそうして自働的に分封蜂群を捕獲し得らるゝ構造は極めて簡易且堅牢にして永久使用に堪ゆること請合なり
說明書は御申込次第送呈す
朝鮮平壤旭町五番地
製造發賣元 吉田養蜂場



最新流行 **最新ゴム底靴**
ボックス短靴 一號金四圓八十錢 二號金六圓五十錢 三號金八圓五十錢 四號金拾圓也
ボックス編上靴 一號金七圓五十錢 二號金八圓五十錢 三號金拾圓也 四號金拾貳圓也
販賣御希望の月報を進呈
今や本品の聲價は其の最新流行たると體裁の優美は勿論特色は總ゴム底にて歩きよき事耐久力は皮底以上眞に實用的なるが故に卓越せる賞讃を受け居り候御注文足袋文數種類御一報引替小包で送附御氣に召さぬ際は返金交換自由に可致候間是非御用命希上候
東京市本鄕弓町 **三倉商會**
振替東京二〇五三九番 電話小石川四五二九番

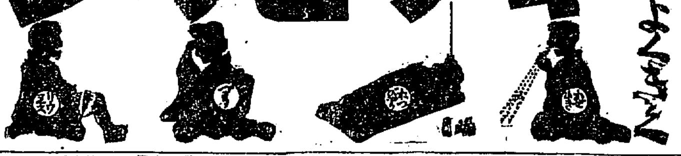
實用新案特許願

第一三八〇三四番
大正式 朝鮮形 總ゴム靴
總ゴム靴各種卸問屋
特約販賣御希望之方は御申越により定價表送附申上候
合資會社 神戸朝日護謨工業所
出張所 杉本 販賣部
朝鮮出張販賣部 釜山驛前

有 田 音 松
りん病 ばい毒 請合藥
別 八円 並 三円 特 四円 送料十三戔
別 四円 並 二円 特 三円 送料十二戔
◉淋病藥王藥は治淋劑とし梅毒藥王藥は驅梅內服藥とし醫藥學上最有効と確定し歐米醫科大學帝國大學病院等にて賞揚配劑せる高貴藥なるを保証す若し前述の証言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈
◉あらゆる治療を尽すも効なき患者は兎に角一度來談あれ
本舖 東京 大阪 有田音松 東京日本橋通四丁目 大阪心斎橋筋本町
發賣所 有田ドラッグ 京城南大門外電車通
朝鮮專賣所 有田ドラッグ 長電話二一五六七〇振替京城四六七

鮮滿專賣所
京城黄金町電車通
仝鐘路十字街
龍山三角廣場
釜山辨天町二丁目
群山東榮町
木浦榮町
元山本町二丁目
平壤郵便本局前
鎭南浦三和町
仁川宮町二丁目
大邱本町停車場通
咸興本町二丁目
晋州大安洞
安東縣四番通五丁目
長春祝町五丁目六
奉天松島町
撫順高砂町二
滿洲專賣所 大連岩代町磐城町角 有田ドラッグ

にせドラッグ 沢山あり 有田ドラッグにて 有田音松製を買取あれ

かぜねつに 一番よくきく **キナピリン**



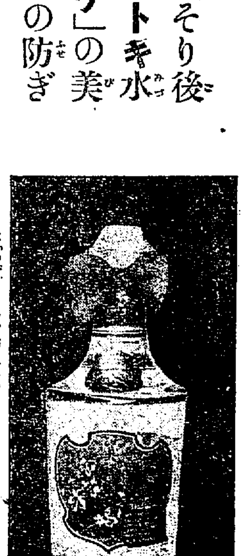
略効
●キナピリンは●感冒●熱病●頭痛●インフルエンザ●リョウマチス●間歇熱（マラリヤ）等に大効あり
定價十錢・廿錢・卅錢・五十錢・壹圓
大阪市堂島元岬橋
本舖 高橋盛大堂藥局
●到る處の藥店にて販賣す

ワダカルシューム錠
醫學博士林推獎
健康增進に ワダカルシューム錠
結核豫防に ワダカルシューム錠
醫學士片瀨檢査證明
分娩前後に ワダカルシューム錠
齒牙保健に ワダカルシューム錠
二百錠入 壹圓四拾錢
千錠入 四圓貳拾錢
三千錠入 拾壹圓
片瀨學士證明書郵呈
全國の藥店に販賣
發賣元 和田卯助商店 大阪道修町
關東代理店 田邊元三郎商店 東京本町四

宮內省御買上品
原料香水 **オリヂナル**
あなたのハンカチに
一滴！
百花の精を集めた
一層品位を高めます

總發賣元 カオール本舖 東京 株式會社 安藤井筒堂

美顔水
男子……洗面顔そり後
婦人……白粉のトキ水
婦人……「垢ヌケ」の美
荒れ、吹出物の防ぎ



◆光榮ある美顔化粧料三十六種の內◆
桃谷研究試驗所創製

祭りの賑ひ
暇なく非常の雜沓
[illegible]
▲郵船・橫濱發寄港變更
[illegible]
▲當地花街の三月賣上
[illegible]

駐支米國武官デヴイス中佐は[illegible]政府の命によりチタ[illegible]極東共和國の政治經濟狀態視察[illegible]に於ける經濟的政治的狀態に關[illegible]

亞港拔錨近し
海軍防備隊

[illegible]警備處理のため要艦二隻に分乘し近く來月中亞港拔錨の筈

[illegible]語りて曰く 大正四年秋京城に始政五年記念[illegible]から夜行で京城へ到着したあつた際である現今でも移出入ある外には直接長崎縣と[illegible]

不景氣のドン底
迄行かねば整理期は來ぬ
小野興銀副總裁談

内地財界は未だ安定の域に達せず或はドン底迄の道程を辿りつゝあると云ふ方が適當であらう。即ち歐洲財界混亂の現况に見るも獨り日本のみ此の世界的趨勢の圏外に出づる事は困難ではないかと思ふ。各般に於ては昨年の變動後各階級を通じて消費を緊つては居るが下級階級者及中間者に於ける餘力は未だ相當に殘されて居る樣である、若し之等の購買力が全然消耗し盡された時こそ所謂ドン底であつて斯して愈

整理期に入

るものであらう。内地に於ける各社の社債發行は一時株界の不安定の爲め自然一流所の社債に對する人氣が集中し興銀の取扱高のみでも一億二千七百萬圓に及び全部では二億三千萬圓位に達したが此の社債取扱に就ても目下資金の需要に迫られて居る會社の如きは頗る不人氣で資金の需要は依然皆無、金融緩漫と相俟つて工業界の不振狀態は窺ひ知る事が出來やう

米穀法案の

影響は既に其弊のみで若干米價が持直して居る所から見れば其運用如何に依つては案外の効果を擧げ得るであらう、對支貿易は銀相場も此處等が底値であると見て宜からう、漸次恢復さるゝものと見て宜からう、米國の支那方面放資は近來各種の調査が大分進んで居る樣であるが元來餘り對外放資に經驗を有しない米國として直に投資さるゝや否や疑問である、

朝鮮の開發

には宜しく官民合同で各種の起業を爲し内地資本家を招致する如きは最も緊急な方法であつてそれには産業の幹線とも云ふべき鐵道の敷設の如き其第一の急務であらう。

資産狀態を明かにせよ
銀行業者へ望む
大藏當局談

銀行の取付に遭遇するもの昨年不景氣來當時より頻發し來りたるが這は要するに過去五箇年間の長きに亘れる好景氣に銀行家等の放漫なる貸付を敢てせるが著しく原因するものなり故に銀行業者の執るべき方針は慎重なる態度を執り資金狀態を預金者に十分知らしむるの必要あり殊に貯蓄銀行の如きは一般預金者に不安を感ぜしめざるやう其資産狀態を明かにするの必要あると同時に勿論銀行監督は政府の任ずる所なれば一層取締を十分ならしめ以て不祥事を救濟するの策を執らざるべからず(東京電話)

預金成績

は之と同樣に遞減を來せり又於て九百萬圓を增加せるのみなるが更に之を去る二月末現在に比すれば約二千萬圓の減少を示し各種共に千萬圓乃至數百圓の減狀況にて昨年四月末の總計一億七千五十七萬九千九十九圓は同十二月末に於て一千萬圓の減少となり二月末に於ては定期預金約二百萬圓普通預金六百萬圓公金預金百萬圓を增加せるも當座預金に於て四百萬圓の減小を來せるは果して商工業の恢復期に近きたるものと云ひ得べきや否や疑問にして未だ充分自重の域にある者の如し

金融依然緩漫
貸出益々減少

近來市況稍活氣を呈し或は恢復の第一歩に入れりと樂觀説を爲す者ある位なるが之を金融界に見るに依然として頗る緩漫にして各種貸出は益漸減の歩調を辿りつゝあり今朝鮮銀行の貸出勘定の昨年四月末に於ては

證券擔保	一二、五七七、一三三
當座貸越	三七、四七一、七八五
割引手形	七五、五八〇、五八〇
手形貸	九三、五三九、二三五
荷爲替手形	四四、五〇五、七九九
コールローン	一四、七八一、〇三九

計二億七千八百四十五萬五千五百七十二圓に上り居りしものが

昨年末に

於ては一擧に四千七百萬圓の減少を來して當座貸越に於て百五十萬圓餘割引手形二千三百萬圓荷爲替手形三千二百萬圓の激減となり僅にコールロン千四百萬圓手形貸に

海軍界不振

一時頗る沈衰狀態を呈し居たる朝鮮海運界は内地に於ける漁場其の他へ同漕さるゝ社外船の數增加すると共に稍復活の曙光を認め得たるも恰も夏枯期に差掛りたる爲か依然として不振狀態を續け殊に北鮮方面は不況甚だしく僅に安東橫濱間の命令航路のみ西鮮一帶の穀物及びパルプの移出と内地雜貨の移入に依つて往復共に千四五百噸の積荷を得居れる位にて全然恢復期に入れりとは云ひ難き狀態なりと

京城最近市場
鮮人側尚不振

壓迫せるが如く鮮商側の商况甚しく不況なる今日内地人側商店に在りては不景氣の影響を蒙ること割合に尠く各相當の成績を擧け居れり即ち呉服物、季節雜貨の如きに就て見るも其賣上高は相場の相違ある爲め昨年の此頃に比すれば多少の減退を免れざるも數量に於ては決して大差なく又諸物價は低落の兆候あり

水利總工費
約七百萬圓

本年度朝鮮内に於ける水利工事費は反當り約二十圓平均として總額一千萬圓にも達すべきが其の中愈工事着手確定せるものは約七百萬圓にして其の主なる名稱、資金、及完成年數を擧ぐれば左の如し

名稱	區域	工事費	完成年數
益沃	九千町歩	二百萬圓	二年半
同仁	四千町歩	二百萬圓	四年
大山	千百町	三十萬圓	本年中
成安	四百町歩	三十萬圓	二年
北面	千三百町歩	二十萬圓	二年
抱川	[illegible]	十五萬圓	二年
舒場	四百町	二十萬圓	一年
馬上面	[illegible]	二十萬圓	二年
安邊	九百町	五十萬圓	二年
江西	二千五百町	三十萬圓	二年
價川	二千七百町	三十萬圓	二年
大同	四百町	二十萬圓	二年

此も未だ小賣價格に及ずば影響稀薄なるため之に因る損失亦大ならざるが如し但し鮮人向品の賣行は依然として不振の狀態を脱せず物價額の如き流石四月に入りてより多少需要を喚起し來りたの觀なきにあらざるも尙は其昨今の賣れ行は昨年の今日に比するに於ては尠くも三分の二を減少し此分にては到底景氣の挽回六ケ敷かるべく前ら季節品たる洋傘、綿布、絹中紗、敷蚊帳地等の各自持越し砂からざる模樣にして是等手持品の賣急ぎを爲すものあるため相場は却て産地逆鞘の狀況を呈し居れるものなりと云ふ

南鐵工事請負
志岐組に落札

南朝鮮鐵道松汀里光州間の工事請負は志岐組に落札したるが工費は二十八萬四千三百五十圓にて五月八日光州にて盛なる起工式を擧行する筈(光州特電)

工政會委員會

工政會朝鮮支部にては去る廿二日午後東拓支店内に調査委員會及技術者委員に關する委員會を開催し調査委員會は黒澤明九郎氏外五名出席左記各項に就て調査を行ひ引續き今週より勞働問題と共に鮮人技術者の養成に關する調査研究する事にしたるか技術委員會は三山氏外三名出席各種工業技術員の需給狀况調査の爲め各關係方面に其材料の提供方を照會したりと

一、朝鮮石炭工業の沿革二、石炭の分布狀態三、出炭額四、同需給關係五、同使用關係六、低温乾溜七、粉炭燃燒八、鐵道電化九、石炭の輸送ご電力輸送の關係十、電力統一の研究

◎新民社業務開始

最近創立せる株式會社は來る五月一日より信託部及出版部の業務を開始すべく新聞發行に就ては更に協議を遂げ決定す可し

◎日銀報告 二十一日現在左の如し

發行高	一、〇一七、六三五
正貨準備	一、一〇一、七、〇〇
保證準備	[illegible]
貸出高	八五、一三〇

◎鮮銀券日報 二十三日現在左の如し

發行高	一〇二、二一一、九七五
正貨準備	二三、五四七、四九七
保證準備外發行	[illegible]

株式 (廿五日)

現株市場出來値

銘柄		前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
東取	寄	四四・八〇	四六・一〇		
同	引	五一・九〇	四七・四〇		
同新	寄	一六・三〇			
同	引	一七・三〇			
大新	寄	二九・〇〇			
同	引	二七・四〇			
取	寄	一二八・三〇	一三四・八〇		
同	引	[illegible]	一二八・〇〇		
[illegible]		[illegible]	[illegible]		

乙ノ部

銘柄		前場	後場
安取	寄	一六・四〇	一六・四〇
同	引	[illegible]	一六・二〇
大新	寄	[illegible]	[illegible]
同	引	八九・八〇	八九・八〇
新東	寄	一〇二・〇〇	
同	引	[illegible]	
上取	寄	八〇・九〇	
同	引	[illegible]	

東京現株

銘柄	廿五日前場	廿三日後場
朝鮮銀	二一五・〇	二一五・〇
同新	四八・〇	四八・〇
東拓	一六二・〇	一六二・〇
同新	一七五・〇	一七五・〇
満鐵	一七五・〇	一七五・〇
同新	二六〇・〇	二五・〇
鐘紡	一四八・〇	一四八・〇
同新	一三〇・〇	一三〇・〇
東株	五三〇・〇	五二〇・〇
同新	一〇三・五	一〇五・〇
東取	三二〇・〇	三二〇・〇
連毛	一二・〇	一二・〇
満紡	一六二・〇	一六二・〇
日紡	九六・〇	九六・〇

大阪株式

銘柄	二十五日前場寄付	同引	二十三日後場大引
大株	一二七・〇	一二九・〇	一二八・〇
同新	三九・三〇	三九・〇〇	三九・五〇
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
上取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大連株ぎ

廿三日	寄付	止め
取引所 先當	四六・一〇	四七・四〇
同	四七・〇〇	四七・六〇
信託 先當	一六・五〇	一六・九〇
同	一七・〇〇	一六・八〇
同新 先當	九二・〇〇	九三・〇〇
同	九四・六〇	九五・〇〇
鈔鈔 先當	九七・〇〇	九七・五〇
同新 先當	四五・九〇	四五・二〇
同	四六・一〇	四六・五〇

前場は昂騰

當地の入氣次第弱りを移すも七十圓標に買付かれた京取は依然上伸を歇めず休日前の後場一息模樣に見れたる相場は歇に息入れを終りて再び其の銳鋒を逞ふするに至れり即ち今週四圓六十錢さ十錢安こ寄り付きたるが跡買氣熾烈を極めて忽ち五圓臺に引上げ二の廻り五圓七十錢より六圓臺に飛び

六圓五十錢の新値を付けしが此の邊利喰に押されて六圓掴みに落し五圓九十錢さ打止め

一圓二十錢高

來週六圓十錢ご三十錢高に寄付跡ヂリ〳〵上伸を續けて七圓臺に突つかけ二の廻り七圓に始め五十錢さ上

一圓七十錢高に打止む其他は亞新二十五圓さザリ高を呈し仁取百六十七圓五十錢さ小甘く來週は五十四圓九十錢に寄り五圓さ引け鮮當金丈けを落し商銀四十八圓十錢さ續伸して漸次額面に接近し安取は賣り多く今來共に十八圓臺に引落され大新は今週九十六圓九十錢さ寄りしも跡大阪の五圓を入れて五圓五十錢さ押し更に四圓八十錢さ崩れ來週五圓八十錢より五十錢さ小弛み新東上取各一圓安を告げたり

後場亂騰

後場は更に買氣白熱して今週七圓五十錢こし一圓六十錢高に寄り跡忽ち八圓ご飛び更に上伸を續けて九圓臺に躍騰し七十錢を高値に六十錢と打止め三圓七十錢高來週は六十三圓四十錢方の一躍六圓九十錢を演じ跡ほ六十五圓買の手を振るものあり場面凄愴を極めたるより高場は直ちに立會中止を宣し追證增證の整理に著手せり

京取連續高

兩日破竹の勢ひを以て昂騰を續けつゝある京取は今朝も依然買氣旺盛を極めて今週一圓二十錢方來週一圓七十錢躍進する光景は實に物凄き感じを與へたが眼先の目標を七十圓に置いて買上げんとする形跡あり之れに一般氣乘へらる何分最近の各仲買店は客筋の需同樣は一般相場の伸力を强めて此の長い聯の新客が避へ兩分通りは成行買ひの注文さへ有限を見ても人氣の趣向を窺ふが出來ない一面には四十圓臺に一旦京城に流入した地方筋の實株もあるさつゝ物摑みに買迫されて再び流出し五十圓摑みは當地方行は七十圓以上なれ是等二度目の地方行は七十圓以上なれば氣も强氣は値迄玉需めを行はんとするらでは當地の亂鈴は値迄玉需めを行はんとするが形勢あるに七十圓拔も案外近かるべき見受けらる

立會中止

京取の亂騰にて後場は遂に立會中止こなり買方に對しては一株に付追證金今週物五圓來週物八圓宛一時間以内に納入すべき掲示を爲し尙ほ今後の變調に備ふる爲め賣買双方より增證據金こして前場現在玉に對し一株に付五圓宛一時間以内に納入することゝなりたるが何分喰合玉多數なる爲め到底右時間内には整理覺束なく後場は休會の外なかるべし

今週の喰合

京取今週物の喰合は二十三日現在に一萬二千百二十枚なるが其の主なる手口は左の如し

賣方

田中一九八〇▲新田一七三〇▲深野九五〇▲金龍二〇二〇▲稻七九〇▲金秀一二九〇

買方

越一四〇〇▲北村二九七〇▲川崎三五一〇▲櫻谷一九七〇▲李青一二二〇

主要株歩ミ値段

前場

銘柄	株數	代金
京取(今)	五四、六〇	七〇 八〇
[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 甲 一萬五千五百三十枚 乙 千百七十七枚
累計 甲 六十九萬七千七百八十枚 乙 十九萬六千九百二十枚

京城株式現物取引市場仲買人
京城府明治町 ㊞ 吉見株式店
電話長一〇八〇▲六一 一七五番

京城株式現物取引市場仲買人
㊦ 株式仲買店
京城黄金町二丁目市場構内
電話長九〇七・一七八五番

信託部 株式金融 寄託買取 御便宜取扱中

本日の受渡

本日の受渡株數は一萬二千二百三十一枚此の代金五十五萬五千九百九十九圓三十錢なるが其の内譯左の如し(單位十錢)

銘柄	株數	代金
京取	六、四五〇	三五、四〇〇
大新	七四〇	七一、〇〇〇
安取	二〇	五〇、六〇〇
仁取	三〇	五七、〇〇〇
鮮新	一〇	三五、〇〇〇
朝紡	[illegible]	[illegible]
上取	[illegible]	[illegible]
満毛	[illegible]	[illegible]
東取	[illegible]	[illegible]
鮮銀	[illegible]	[illegible]
満新	[illegible]	[illegible]
京電	[illegible]	[illegible]
拓新	[illegible]	[illegible]
殖新	[illegible]	[illegible]
殖銀	[illegible]	[illegible]
賣銀	[illegible]	[illegible]
電新	[illegible]	[illegible]
商新	[illegible]	[illegible]
鮮土	[illegible]	[illegible]
殖一	[illegible]	[illegible]
漢銀	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
殖銀	[illegible]	[illegible]
朝燃	[illegible]	[illegible]
合計	一二、二三一	五五、五九九、三三

本證據金引上

京取の本證據金は從來一株五圓なりしが二十三日より六圓に引上げたり

代用價格變更

二十三日より京取の代用價格三十圓を三十五圓に引上げたり

米况 (廿五日)

仁川期米
前場動がず

昨日前場の强硬に牽制されて五十六錢さ氣丈に打止めし折柄引跡阪地格に依る鮮米不合格の多きに忽ち二三十丁の高氣配 報ぜしかば今朝は八十九錢見當 氣勢へる事さなりしも立會へば正米の伸力鈍きに手詰め急ぎな呼びて二十二圓六錢さ僅か九丁高の氣配

ボケに寄付きたり

▲第二節 當用來ざるも中二十二圓より〇五錢こ太の牽制に引締りしも先限は大阪寄氣配ボケの二十七圓六十七錢の移りに六十二錢さ始め六十錢さ下迪り押目は小口の買いに四錢さ戻し結局保合ひに引

▲第三節 當用來ざるも中〇一錢より二十二圓丁度さ弛るみしかば先六十八錢さヂリ〳〵安に引

▲第四節 當用來ず大阪跡鰻りなき丁度來五十八錢より六十錢さ締り五十九錢さ閑散に引

▲第五節 當用來ず中〇三錢先六十入電に先六十二錢より六十錢さ持合ひに引

▲第六節 當用來ず中〇三錢先六十錢より五十九錢さ下迪りし機先の如く買六十五錢さ締り四錢さ手堅く大引せり

突込買警戒

雜穀の昂騰が米高の前提を物語るものさせば今朝發會せし大豆の十三圓臺を眺めては現下期米の二十二圓五十圓處に對する買方の活動も强ち大勢を無視せる態度とは見做し難しさ雖兩者の需給關係異り且つ内地に於ける鮮米の排折扱ひの際許限未移出商談の不振更に加はるべければ單に阪地さの鞘のみを以つて買進みを許さゞる事さなれり

正米軟に伸悩む

引跡阪地の氣配高を受けた今朝の人氣は二十三圓の關門も突破せん概竹の勢なりしが立會へば存外氣乘薄の景に垂れ込みて買方に對し無愛相の場面を演ずる事となり買方一部の手詰めも作ふ商物のなき事さなり[illegible]

强氣側の期待

當限消化後の上向を期待せる買方主力の筋は一部の品物を賣り買は今日は氣配にて百姓賣込まざる事となれば[illegible]

群山の當限受渡

群山正米市場に於ける四月限は五千石の受渡しを完了したけ値段は二十圓七十五錢なりさ

賣買差引殘

	買方	賣方
[illegible]	[illegible]	[illegible]

○廿五日前場 寄付 後場

	廿五日前場	廿三日後場
前場公定値	[illegible]	[illegible]
一節	二二・六五	二二・六五
二節	二二・六二	二二・五三
三節	二二・六〇	二二・五三
四節	二二・五九	二二・六四
五節	二二・六〇	二二・五五
六節	二二・六二	二二・五六
後場公定値	[illegible]	[illegible]

現在 取組 二十二萬千石(?) 出來高 [illegible]

後場氣乘薄

▲第一節 當用來ず先二十二圓五十錢さ十四丁安に寄付

▲第二節 當中用來ず先大阪の持合ひ移りに四十五錢の寄止めに閑散

▲第三節 先四十六錢より五錢さ押し八錢さ戻して引公定四十七錢

▲第四節 先四十八錢より五十一錢さ氣丈に引公定五十錢

▲第五節 先五十錢より四十六錢さ反重へ大引せり公定四十八錢

四月二十五日より
大豆定期取引開始
新市・舊會 毎月十六日・毎月十五日
納會
建玉單位 壹百石
證據金 壹百円
手數料 四円
七月限より開始仕候
仁川 ㊓ 小林仲買店

定期大豆
初會

今朝は大豆取引の初立會さて來觀者にて滿場立錐の餘地なく人氣又頗る緊張して各自生値の如何を傾注せり折柄高場の折戀聲くや七月十五日限りは十三圓丁さ凄じき買ひ聲に發會し

忽ち五十錢ご躍騰

せしが山三等大豆十一圓七十錢の移りに刺高思ひの買物を呼びて脆くも十二圓九十五錢さ跡落し結局三圓摑みに採合ひ〇一錢さ一節を引けしか米豆さも例年の昨今に對照して移出殆加に先高見越し旺盛に傾けるが如し

▲第二節 當中なし先十三圓〇五錢さ始め三錢さ押せも品薄見越の折柄押目買褻ろへず〇九錢さ締りて好勢に大引せり

期米雜觀

今朝は大豆の初立會いさて觀客は滿場立錐の餘地なき迄に詰かけたが九時三十分に開始の鐘が鳴つて場内へ集る折聲師に對して高場から祝杯さアタリメが廻る共れが濟むさ米が一斉に立て引續き愈大豆の折聲が入り乱る手の聲が嗚り響くや買ふの手が入り一齊に始めて新市の七限も十三圓[illegible]

栗

たり品薄、正米の强調に〻商品の賣氣みを促ほし開城產物十期七十錢處に賣行きあり古物は今朝龍山倉庫渡しの六圓八十分にて出來せり

移出白不引合

精白は大阪神著二十五圓七十錢處なれば多少の買試みんさする向ありても昨日來若干の指値注文へ込みつゝあるも原料との採算上五圓九十錢來下にては商談を進むる餘地なしさて之れに應せず相變らず不振裡に推移しつゝあり

内地正米昂騰

一昨日明けの内地正米は大阪**東京五十錢下關二十錢高**せり

仁川正米

定期は兎角理相貿の牽制を受けるも正米は何さなく頭重く二十一圓三十錢地摺玄米二十粳六ヶ二三見當み出ふるも氣引立たさる爲め捗々しき取引行はれず大豆は品薄先高な傾へ水原三等十二圓三四十錢長湍十二圓五六十錢白二十四圓見當なるも内地方面不引合の爲め商内皆無の姿なり

釜山正米

内地期米の强調に買物薄にして强氣配ならしめ移出筋の買進みに結局

一二十錢高の二十一圓五十錢穀良二十一圓九十錢の所にて九千六百石の商談あり大豆は引續き强調にて京畿十三圓八十錢上物十二圓八十錢に五十叺の商談ありたり

群山正米

五月中限二十一圓二十錢九錢六月中限七十錢現物二十錢(二十ヵ日)

北島仲買店

仁川米豆取引所仲買人
電話長三一八番・三六六番
本店電話一七二・一七二番

京城正米市場

安値は買はず高値は買はず自然限合ひの薄商内に係保なくせられつゝあるが大限那への手放しあれば需給關係調ひさしいふべくして互に十圓摑みを持合ひて動かす

大豆

至急を要する先約口の強値時期待ちの態度にて地摺上玄二十圓各仁品筋先高傍への念强き折柄今朝は大豆初出し申立ての相場に思ひ出されて十二圓の相場に立ちて上限の仁川期豆が十三圓さ以外の高値を呼ぶに自然現物の買集めにも打止めたるも自然現物前場に五十錢の高値に値に生辟を上げ更に十三圓三十錢方の買辟あるも手放されず申合せる前より二三十錢方の引締め

仁川米豆取引所仲買人
㊣ 吉金仲買店
電話長七五番・八三番・六四番

大阪期米

	廿五日前場 寄付	止め	廿三日後場 寄付	止め
當	二七・七〇	二七・六二	二七・四一	二七・四〇
中	二七・五七	二七・五〇	二七・三二	二七・二九
先	二七・四五	二七・五四	二七・三三	二七・四二
二節	二七・五四		二七・四二	
三節	二七・五一		二七・四二	
四節	二七・五一		二七・四一	
五節	二七・五五			
六節	二七・五〇		二七・四四	
七節	二七・五五			
八節	二七・五〇			
九節	二七・四九		二七・四四	

兵庫期米

	廿五日前場	廿三日後場
寄付	二七・四五	二七・三七
止め	二七・四五	

下關期米

	廿五日前場	廿三日後場
當限 寄付	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	二三・六二	二三・四〇

各地期米

二十三日後場止め

東京	二七・八〇	大阪 二七・四八
兵庫	二七・四七	下關 二五・六四
桑名	二七・五九	名古屋 二七・四五
熊本	二六・一三	金澤 二四・一五

大阪三品

	廿五日前場寄付	廿三日後場大引
四月限	三二・〇〇	三〇・〇〇
五月限	三二・〇〇	三〇・〇〇
六月限	三二・〇〇	三〇・〇〇
七月限	三二・〇〇	三〇・〇〇
八月限	三一・〇〇	三〇・〇〇
九月限	三一・〇〇	三〇・〇〇

倫敦御地相場三十五片 米棉三十錢高

東京期米

廿五日前場先限		廿三日ト場先限
寄付	二七・七五	二七・六九
二節	二七・七七	二七・七七
三節	二七・七九	二七・六九
四節	二七・八九	
五節	二七・八九	
六節	二七・八六	

京日案内

▲範 及柳行李全部 右當分の間特價提供致します 京城本町三丁目 但馬屋旅行具店 電話二九八二番

店員 至急入用内地人にて高等小學校卒業程度年齢十五、六歳の者壹名 京城旭町二丁目六四 電話二一〇番 [illegible]

藥店 京城第一の場所にて六千圓以上成功の跡を引揚げ急讓る 照會は…京城南米倉町一七二 御下洗 數馬

ほねつぎ 一切の骨症 御依賴に應ず 京城明治町一丁目 柔術道場 くうじき ちみ

古本 ●是非御試を乞ふ ●上高價買入 御報次第早刻参上可仕候 京城本町貳丁目 ●群書堂書店 電話參九五番

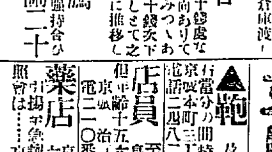
分解 タイプライターの生命は 期分解掃除に有り 三井物産特約店 東京丸善 電三一四三番 美商會

春川 自動車最新式自動車並ニ特貸 黃金町二丁目(電話參一八三) 京江自動車商會

印刷 某活版所今般轉業の爲め印刷機械活字其他附屬品全部至急賣却す 京城太平通一丁目 電話一四〇九番 初田活版所

齒科 助手入用 朝鮮齒科醫師試驗受驗志望者の者助手として採用す 經驗の有無を問はず 勉學の余暇を與ふ 希望者は來談あれ 京城長谷川町 大澤齒科醫院

採用 工場監督員三十才ヨリ五十才内外ノ者一名 希望者ハ履歷書持參本人來談アリタシ 市內西大門 朝鮮製紙會社



御花見の自動車は

堀自動車に限ります

堀自動車部は特別大勉强にて何時にても御客樣の需に應ずべく候に付何卒御用命の程願舛

京城府太平町二丁目一
堀自動車部
電話一二九〇番

東萊溫泉 蓬萊館

櫻かつちいゝ湯はいやな花の釜こと鹽ざ宮う

●電話東萊五番 金山一七一番

杜魚寺の梵の奥は知れど一見ゆを限りは櫻なりけり今が見頃

●汽船釜山港より自動車で約三十分 ●自動車電車及自用自動車運送可仕候 釜山より約三十分

一、米ノ委託手數料四月二十一日ヨリ左ノ通リ改正ス

約定値段一石ニ付貳拾圓以下	建米百石ニ付 金七圓	日仕舞百石ニ付 金五圓
約定値段一石貳拾圓壹錢以上ハ貳圓ヲ增ス毎ニ金拾錢ヲ遞加スルモノトス		

一、大豆ノ委託手數料 四月二十五日ヨリ上場

約定値段一石拾圓以下	百石ニ付 金四圓	後場一節 前場一節
約定値段一石拾圓壹錢以上ハ貳圓ヲ增ス毎ニ金拾錢ヲ遞加スルモノトス		

一、大豆ノ證據金ハ建玉百石ニ付金百圓トス

右之通リ改定仕候間倍々御注文被仰付度奉願上候也

株式會社 仁川米豆取引所
仲買人組合

●第三回鐘紡新株責任賣買成功報告此日數(四十日間)販賣金五百圓に付二百圓の利益有之候共特別扱分百卅圓配當仕候

第四回保證責任鐘紡新株賣買扱開始

期間 四月廿日より七月十五日まで 資金二口 金五百圓也

申込メ切四月卅日限 (説明書進呈 次第申込)

資金五百圓に付壹百圓以上配當豫定

右責任扱は顧客に必ず損を掛けません期間中に於て解約元利金返金す 株式賣買を行ひ今回は百圓以上の配當を行ひ期日

(株式賣買元祖)
大阪市北區源蔵町十八 電話北長五八八九、一五九〇、一〇五四、一七五六
石井正忠商店

東京市本郷區春木町三十九 電話小石川一二六一 振替口座東京四六〇八番
東京支店

神戸市上筒井通七丁目(神戸高商前通) 電話三一二六九六 振替口座大阪五八〇一番
神戸支店

廣島市大手町四十八
廣島支店

京都市外伏見町 電話伏見二八〇番 振替口座大阪四三一番
伏見出張所

支店出張所共本店同樣に候間御附近の方は支店出張所に御相談被下度候
公債は百圓を六十圓債券は十圓を六圓として現金同樣扱ます

戀の繪巻 (略號エ)

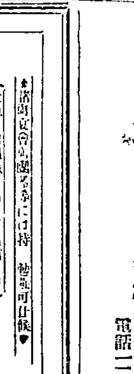
●戀なくて何の己れが浮世かな 珍情春畫十枚入奇麗無比 天金上製箱入頒美本 特價一冊に限る 前金に限り送料共四圓 切手代用五圓 春雨にしつぽり濡れたか櫻紙

男女 春枕 (略號マ)

美人粹畫入奇麗無比美麗新版本 送料共一圓五十錢 切手代用一圓八十錢 前金に限る

女の好む愛の手紙 (略號ア)

●思ふ心をスラ〳〵と自由自在 花鳥粹子 寄麗美本送料共一圓 切手代用一圓廿錢 前金に限る ●右三冊同時なら送料共六圓 切手代用七圓 但前金に限る
東京神田區猿樂町 振替東京三八九九〇 春風社



櫻花は今が見頃
庭のつゝじは眞盛り
御家族御同伴御來駕の程御待ち申候
御料理仕出し

權平庵

京城本町五丁目三六 電話貳二參七番

曙（あけぼの）

德田秋聲 作　近藤紫雲 畫

第一二八回

孫の身上（8）

ちよこ〳〵と歩き出して來る貞子の後から、涙を抑へながら從いて出る絢子と、未亡人との窶れた樣子を見ると、小介もさすがに氣の毒になつて、小時はもじ〳〵してゐた。

『どうもお待遠さまでした。では、どうぞ何分宜しく。今俥が參りますから、も少しお待ちになつて……。』絢子は子供の傍に据わつて、そこへ悄然と坐つた。

『いや、どうも、何ごとも相濟みません。では早速お伴いたしませう。お孃さまのことにつきましては、尚ほ私から老大將にも夫人にもよく話をして置きますから、決して御心配なさらないやうに。それから、お逢ひになりたければ、何時でも婆やさんにお連れ申すやうにいたしませう。』

『は、どうぞ……。』と、田鶴子が言つた。

『これぱかりは、子供を持つた經驗のない人には解らないことでしてな。私もそれをお察し申しますから、實にやりにくいのです。しかし、失禮ながら、貴女さまも何れ又御緣にでもお付きになるやうなことですと、お子さまは矢張りお返しになつた方がようございます。』

絢子は、しかしそれには返辭もしなかつた。すると、そこへ俥が來たと云ふ報せなので、小介は『では、これで……。』とペコ〳〵お辭儀をして座を起つた。それと同時に、お篠が貞子を抱いて玄關口へ出て行つた。

『では、氣を付けてね。』と、未亡人がお篠に言ふと、お篠は不承々々に下へ降りて『それではしばらく行つて參ります。奧さまも御心配でゐらつしやいませうが、お孃さまは私がしつかりとお預かり申しますから、どうぞ御安心あそばして……。』『皆さまも隨分お體を御大切に、御氣嫌よろしく。』と、叮嚀にそこへ手を突いて、お辭儀をした。

『お前も體を大事にね。』

やがて貞子はお篠の膝に抱かれて、俥に乘つた。絢子は暫らく凝視てゐたが、車夫が梶棒を上げると、俥は直ぐ動き出した。絢子の眼には涙が止め度もなく湧き出した。そして、何時までもそこに立つてゐた。家の中が、急に寂しくなつた。絢子は何か物を取落したやうなもの足りない佗しさを感じて、立つても坐つても心が落着かなかつたが、強ひてそれを壓つけるやうに部屋へ歸ると、取散らかつたそこらを片付けなどした。するとそこに、つい先刻まで貞子が弄んでゐたセルロイドの大きな赤ん坊や、護謨人形や玩具の世帶道具などが眼について、それがまた深い悲哀を唆つた。

『でも、母さまのない白井さんのお子さん方のことを考へれば、ね……。』絢子は眼を曇らせながら、次の室に悄然してゐる母に言ひかけた。

『さうでも思つて、お諦めなさい。無事でさへゐればね、何時だつて逢はれるんですから。』母はさう言つて、慰めた。

『は、それごちやございませんわ。私もこれから何か仕事をしようと思ひますから、それには反つてあの子がゐない方が可いのです。』と、絢子は元氣らしく言つた。

『それにお前だつてまだ若いんですからね、白井さんにでもお願ひしたら、どこか又好い緣談がないとも限りませんよ。』

『さうですねぇ。でもお母さま、私二度と再び結婚なんかしようとは思ひませんわ。一生に一度で澤山でございます。』

『さうも言つてゐられないけどもね、それもお前の心持でね。』

『私はもう、然う決心してゐますの。再婚なんかして、此上苦勞を求める氣にはなれませんわ。』

少時すると、未亡人は新しい佛壇の前へ行つて、香を焚いて默念してゐたが、絢子も孤獨のもの思ひに耽るべく一室へ入つて行つた。

文藝欄刷新

文藝欄の沈衰と云ふことが可成讀者諸賢の不滿であると云ふ投書が毎日のやうに二三通は參ります、そこで此際同好者の意に添ふことは勿論、他の讀者諸賢に對しても相當歡迎されんことを期して本日以後文藝欄の刷新を決行して爰に左の選者と投稿種目を定めて一般の投書を歡迎し文藝に對しては庶幾な出來るだけ多くの解釋に基いて採用を行ひ半島文藝發達の一助にも資すことに致します

俳句　選者・松尾目池氏　規定（一人十首以內）

短歌　選者・尾上柴舟氏　同　矢崎小颱氏　規定（選者指定にて一人十首以內のこと）

川柳　選者・井上劍花坊氏　規定（選者の後告に歩く）

其他文藝に關する雜感、小品、短篇小說、等　選者・本社編輯局

此の規約に據つて一般の投稿を歡迎し同好者の奮闘を希ふ次第ですが右は總て京城府太平町京城日報社文藝係宛のこと因に規約に違反されたる方の原稿は遺憾乍ら沒書されるものと御承知下さい

川柳　劍花坊選

○病

京城　弓　八郎

病上り大事にされてひもじがり

病氣にはあらず鉄道一日醉

病上り髭を生やさうかと思ノ

仁川　紅　短冊

○鬼灯を鳴らし飽きてる病上り

病院へ馳つけて來る足袋跣足

肺病と言つてる女郎らない

○　京山　夜叉　王

抜くことを齒醫者なか〳〵言んぜず

應急の手當にオイチニの藥

病室の扉は盜む樣に開け

新刊紹介

出版物に關する紹介は總て本社編輯部宛の事

▲娛樂世界（五月號）　不思議摘み鍬と近し巻頭講談お孃お駒を始めさし活動映畫假面の男等小說見ごたえ其他面白き讀物多し（六十錢東京日本橋區橋物町其社）

▲婦人倶樂部（五月號）　社交內助修養娛樂號と題して現代各方面の名士の懇切なる說話に滿たされてゐる其他先夫人と死別以來獨身生活を續けた武者小路子爵の結婚迄見花溪女史立志傳五月頃迎り易い婦人の病氣と療法其他時雨女史新稿堂桃永暉由氏等の小說あり好讀物多し（八十錢東京小石川區表町坂下大日本雄辯會）

▲私は仁川に住んで居る者で御座いますが午後四時から何か話にても又は相手になつて下さるお方は御座いませんか又本日までお知らせ下さい（顔好女）[illegible]

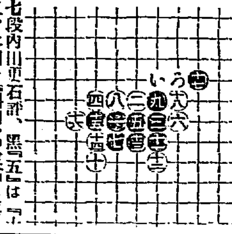
小生京城日報主に野遊宿當日氣口遊園に於て紙貯帳一個を失ひ候御拾得の方あらば何卒本紙を以て御知らせ被下度候（ケー生）[illegible]

[illegible]（郵便局電信課內齋月生）▲今度の陸軍試驗第一部受驗の方は御座いませんか共に勉强し度き考へなのです（受驗生）▲熱心者氏へオルガン拜見し度し貴名及び御住所電話二九三六番へ（アイ生）、松下帰八郎記名の郵票帳金面帳一冊保管してあります萬年筆一本ナイフ一チツク一入ゴム引袋一個保管してあります右は何れも小荷物の中から脫落した者と思びます心當りの方は申出で下さい（京城鐵道小荷物掛）▲凡そ世の中に貯金する程困難なる事はなし之が容易に感化させるには當今流通する小額紙幣の汚損したる者を共都度丁寧に手入れなして使用する樣な心持ちにて金を大切にすれば必ずや身分相應の金をも得られます[illegible]は萬國郵便聯合加盟二十五年記念郵便切手及スタンプ押捺して有り）秘藏して居りますが今般事由あつて相當代價で賣却しやうと思つて居ります御望みの方は何卒下さい（市內・米倉町中野）

聯珠競技（第七十回）

先手勝　三段　飯田　秋鴻

二段　田中　[illegible]



△白『十八』の後黑『いろ』の七段內田亜石評、黑『五』は『五三』に引き『斜引』の定石に返すが法であるが、それよりも本局の如く『三』を引いたが却て容易である

演藝案内

黃金館　黃金町　電話一六三七　四月廿二日より廿七日迄　華鳳山一行 外三十名　[illegible]

喜樂館　本町一丁目　電話九七番　四月廿二日より新撰映畫封切　元祖ご貫之助 全六卷　電プライス 全卅卷ノ內　め組の喧嘩 全五卷　[illegible]

浪花座　本町五丁目電車終點　電話三三八番　[illegible]

大正館　電話八七三　[illegible]　▲新劇水戶黃門　稻葉右見守　暗黑の大秘密　新派悲劇『忘れ得ぬ女』　[illegible]

壽館　電話二丁目　本町七八　淨瑠璃大會　入場無料　[illegible]

月經　流經新藥 レスノリン　[illegible]　常盤藥院

味淋 九重　[illegible]　石川八郎治製　代理店 [illegible]

健胃固腸丸

過食、暴飲、食傷等より起る下痢、腹痛、吐瀉、腸胃加答兒等を速に治す

常に服用せば消化を能くし、專ら腸胃を強健にし流行病惡疫に罹る憂なし

家庭にも旅行にも必ず御用意

藥價　廿錢　參圓　五拾錢　五圓

本舖　大阪・東京　谷回春堂

各地藥店に販賣す　商標と名前御注意

◎小兒には專門の小兒固腸丸あり

ホルモン靈灸發見者 旭浩濤來仁

ホルモン靈灸の發見者旭浩濤師は今回支那滿洲巡療し途次仁川に來る一般國民の此方は此機を逸せず靈灸に接せられん事を希望す

一、滯在　自四月十九日至四月三十日

一、受付期間　午前八時より午後八時まで

仁川花房町二丁目菊屋旅館　旭靈灸療院臨時出張所

旭靈灸院執事

大勉强のハブラン問屋

▲チキユ！印ハブラン各種
▲ニツケル石鹸容器各種
▲化粧用ニツケル容器各種

○取引確實出荷迅速

ハブラン見本要ス　金二圓也但シ店判押捺ノ事

服部金商店　大阪市東區北久寶寺町三丁目　電話船場一七七二番　振替大阪四五七七九番

於朝鮮酒類品評會　工業品評會　金牌受領　壹等賞受領

釀造元　京城　釜太田　朝鮮酒造株式會社

（兒童保健相談所）
イケダ小兒內科病院　池田季雄
京城三越裏門前へ入る旭町四丁目　電話（病院二三四番 自宅三〇〇〇番）

あつさりと初春の野邊のやうに床しく上品なお化粧姿はいつも東京の白粉中で一等よく賣れる素直でわざとらしくない……

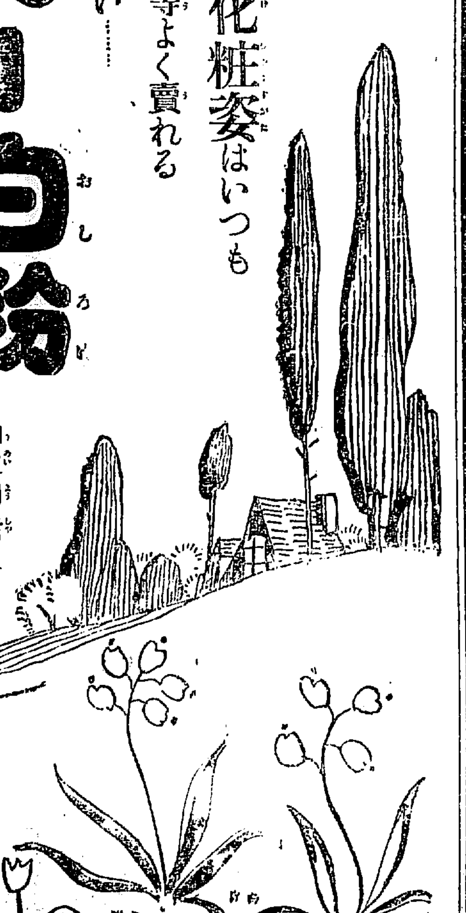
春　ホーカー白粉

は四季のうち一等お化粧栄えのする時です皆樣はホーカー白粉によつて天性の美しさに一入の花をお添へ遊ばせ

全國到る所にあり
定價　一瓶　三十六錢
送料　內地　六錢

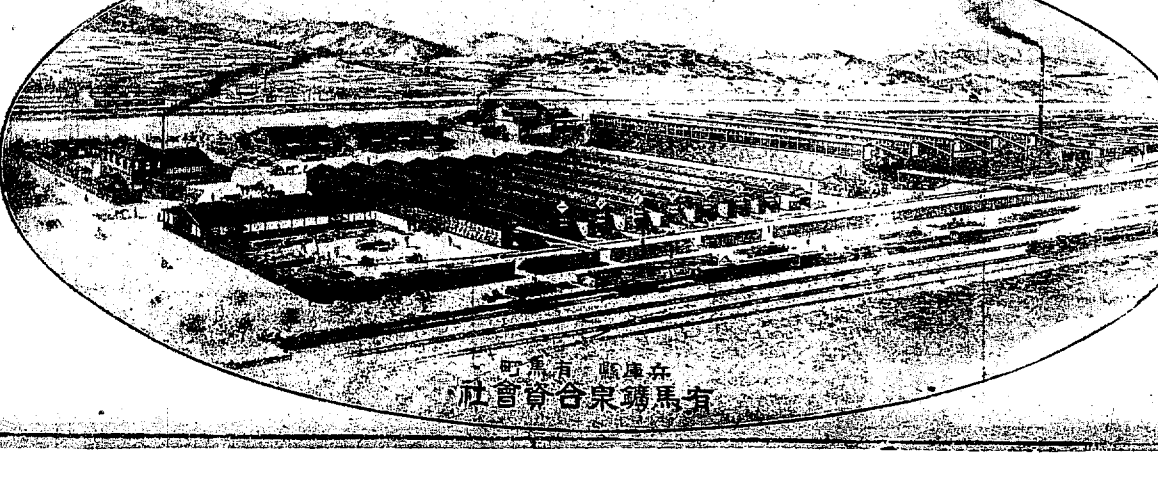
の御愛用者に限られて居ます

ホーカー化粧品本舖　東京市神田區泉橋　掘越嘉太郎商店　電話神田一三二一 四一二一 四三一　振替口座東京一一五六



有馬サイダー　ミツヅ

有馬鑛泉合資會社

工場位置ハ海拔三千尺六甲山ノ中復ニアリ空氣清涼ノ靈域ニシテ理想的東洋第一ノ靈泉ナリ

絶大ノ殺菌洗壜機ト稀有ノ檢壓機トヲ以テ一本ヅヽ精製シタル永久絶對變敗スル虞ナキ眞ノ衛生的飲料ナリ